



市長定例会見

- 1 令和7年度予算編成及び2月市議会定例会の提出議案について

令和7年2月14日（金曜日）

A scenic view of a coastal city, likely Kobe, Japan, with mountains in the background and a body of water in the foreground. The city is densely packed with buildings, and a large bridge is visible in the distance.

本日の説明

- 1 令和7年度 当初予算の全体像
- 2 令和7年度 当初予算主要事業の特長
- 3 市長の推し!!
- 4 当初予算キャッチフレーズ

会計別の予算額（予算規模）

予算総額

845.4億円

（前年度比 21.8億円 2.6%増）

一般会計	544.7 億円	（前年度比 24.2億円 4.6%増） （定額減税補足給付金を除いた場合）
	542.6 億円	（前年度比 32.7億円 6.4%増）
特別会計 （16会計）	233.9 億円	（前年度比 △2.2億円 0.9%減）
企業会計 （1会計）	66.8 億円	（前年度比 △0.2億円 0.2%減）

一般会計は合併以降で最大規模、前年度から4.6%増の544.7億円

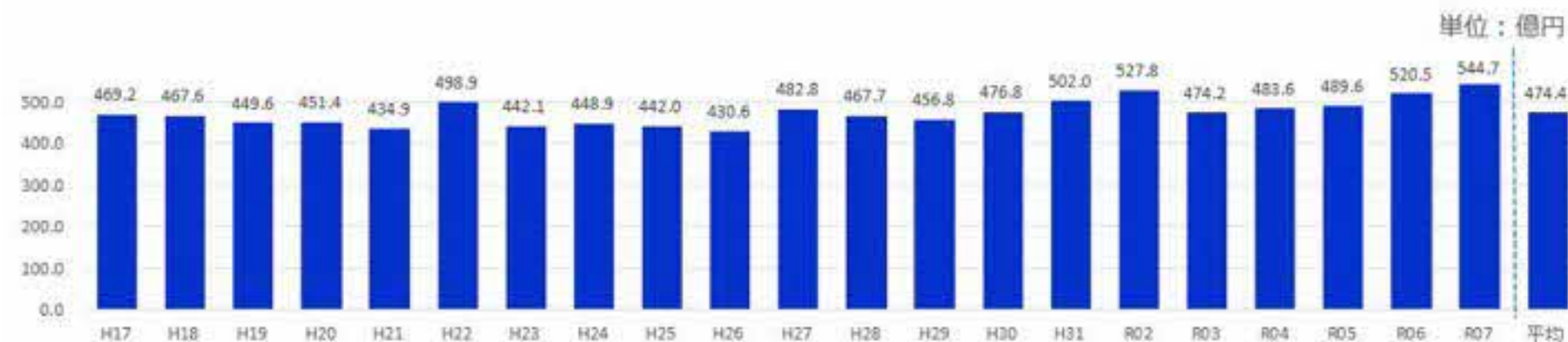
令和7年度の一般会計の当初予算は、544.7億円で、前年度に比べて、24.2億円、率にして4.6%増の予算となりました。

合併以降では最大規模の積極予算です。

前年度からの主な増額要因は、リージョンプラザや中央公民館の長寿命化事業、道路・橋梁、河川改良などの防災関連事業、行政システム標準化事業、感染症対策事業などです。

一方、主な減額要因は、物価高騰対応重点支援事業（定額減税補足給付金）、市営宮沖住宅建替事業などです。

一般会計予算の推移



市税の内訳

	令和7年度	令和6年度	増減額	単位：千円 対前年比
市民税	5,554,217	4,857,620	696,597	14.3%
個人市民税	4,473,962	3,921,781	552,181	14.1%
(定額減税見込額を除く)	(4,475,042)	4,283,781	191,261	4.5%
法人市民税	1,080,255	935,839	144,416	15.4%
固定資産税	6,860,365	6,778,584	81,781	1.2%
軽自動車税	366,909	356,932	9,977	2.8%
市たばこ税	610,109	608,438	1,671	0.3%
入湯税	357	367	△10	△2.7%
都市計画税	758,801	756,111	2,690	0.4%
合計	14,150,758	13,358,052	792,706	5.9%
(定額減税見込額を除く)	(14,151,838)	13,720,052	431,786	3.1%

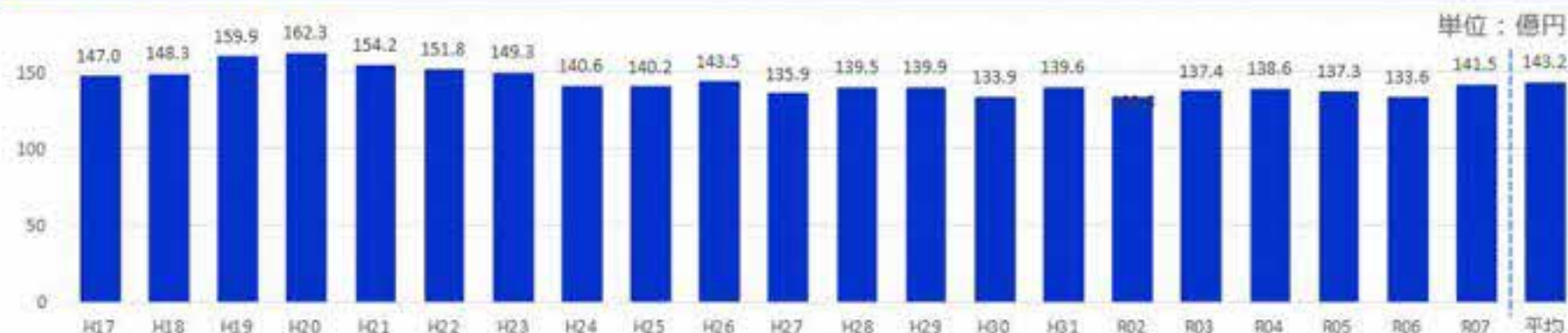
令和7年度は、市民税の伸びや昨年度の定額減税の影響がなくなり、増収

賃上げによる個人市民税や、企業収益の改善傾向による法人市民税の伸びが見込まれることから、税収は7.9億円、5.9%の増です。

市民税のうち、個人分は、5.5億円、14.1%の増、定額減税影響分を除くと1.9億円、4.5%の増です。法人分も1.4億円、15.4%の増となっており、市民税全体では7.0億円、14.3%の増です。

固定資産税は、家屋の新增築や設備投資による償却資産の増などで、0.8億円、1.2%の増です。

合併以降の市税の推移



※令和5年度までは決算額、令和6年度以降は当初予算額です。

地方交付税の内訳

					単位：千円
		令和7年度	令和6年度	増減	対前年比
地方交付税	A+B	12,813,000	12,413,000	400,000	3.2%
普通交付税	A	11,413,000	11,213,000	200,000	1.8%
特別交付税	B	1,400,000	1,200,000	200,000	16.7%
臨時財政対策債	C	0	101,000	△ 101,000	皆減
実質的な普通交付税	A+C	11,413,000	11,314,000	99,000	0.9%

給与改善費の創設、給与改定・物価高騰対策で基準財政需要額が増額し、実質的な普通交付税は増額

国の地方財政対策では、引き続き税収が堅調で、地方税や地方譲与税の増収が見込まれる中、臨時財政対策債は、制度創設以来、初めて新規発行ゼロとなり、令和7年度の給与改定に備え給与改善費の歳出項目が創設されたほか、地方公共団体の光熱費等の物価高騰対策や、引き続き、人口減少対策、地域社会のデジタル化などを盛り込んでいます。

本市では、税収等の基準財政収入額の伸びを、国の地方財政対策に伴う基準財政需要額の伸びが上回ったことから、2.0億円、1.8%の増額と見込み、また、臨時財政対策債は皆減となるため、実質的な普通交付税は、1.0億円、率にして0.9%の増を見込んでいます。

特別交付税は、近年の実績等から2.0億円増の14.0億円と見込み、地方交付税全体では、4.0億円、3.2%の増を見込みました。

合併以降の実質的な普通交付税の推移

令和5年度までは決算額、令和6年度以降は当初予算額です。
端数処理の関係で、合計と内訳が合致しない場合があります。

単位：億円



地方債の借入額と元利償還額

		令和7年度	令和6年度	増減	単位：千円 対前年比
借入額	A	5,506,700	5,074,700	432,000	8.5%
元利償還額	a+b	6,713,431	6,689,053	24,378	0.4%
定期償還額	a=①+②	6,412,321	6,387,943	24,378	0.4%
元金	①	6,136,606	6,145,461	△ 8,855	△0.1%
利子	②	275,715	242,482	33,233	13.7%
繰上償還額	b=③+④	301,110	301,110	0	0.0%
元金	③	300,000	300,000	0	0.0%
利子	④	1,110	1,110	0	0.0%
差引	A- (①+③)	△ 929,906	△ 1,370,761	-	-

大型投資事業が重なり借入額は増額、定期償還額は微増

令和7年度の市債の借入額は、緊急自然災害防止対策事業債が適用期限を迎えることから、道路や河川の単独事業が増えるほか、リージョンプラザや中央公民館の長寿命化改修、西消防署整備などの大型投資事業が重なり、4.3億円、8.5%の増となりました。

定期償還については、0.2億円、率にして0.4%の増になります。

繰上償還については、例年どおりの3.0億円を計上しています。

地方債の借入額と元金償還額の推移



地方債の年度末残高

	令和7年度	令和6年度	増減	単位：千円 対前年比
建設地方債等	36,434,205	35,988,051	446,154	1.2%
合併特例基金分	1,405,460	1,592,852	△ 187,392	△ 11.8%
臨時財政対策債	12,409,059	14,032,378	△ 1,623,319	△ 11.6%
災害関連債	5,015,288	5,350,888	△ 335,600	△ 6.3%
合計	55,264,012	56,964,169	△ 1,700,157	△ 3.0%

建設地方債等は増、臨時財政対策債などは減

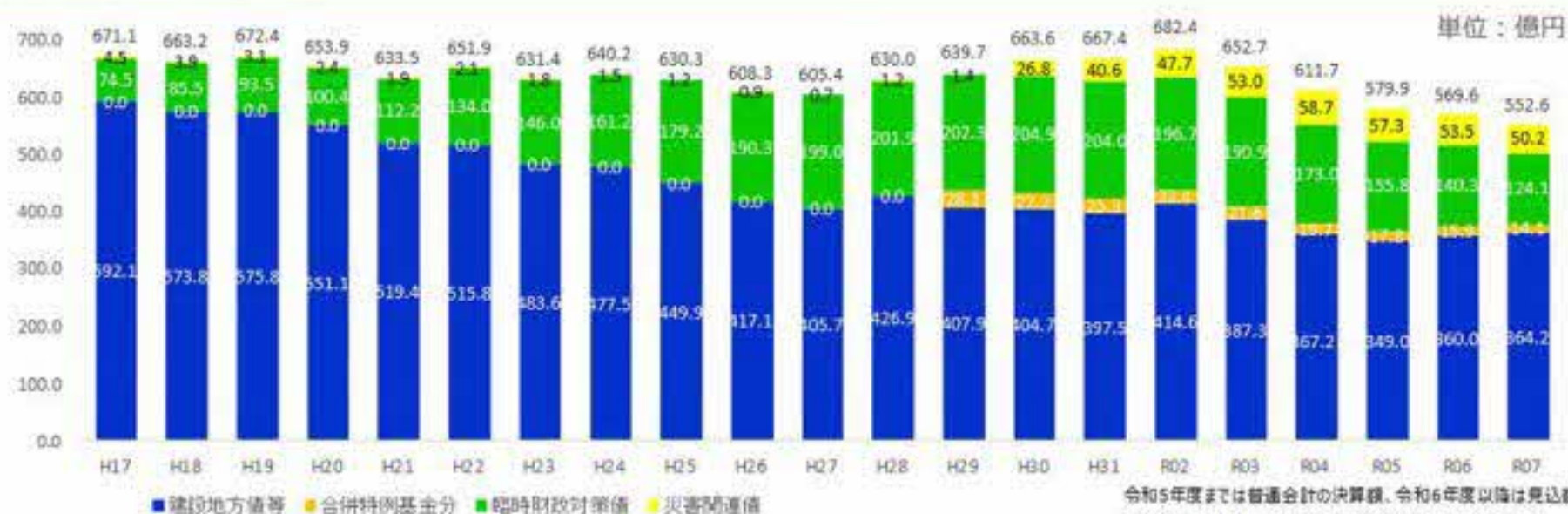
全体では、当初予算ベースで552.6億円と、前年度比△17.0億円、率にして3.0%の減になっています。

令和7年度は、長寿命化改修に伴う大型投資事業や河川・道路の防災対策事業費により、借入額が増えるため、建設地方債等は4.5億円、率にして1.2%の増です。

臨時財政対策債残高は、これまで減少傾向であった発行額が今年度ゼロとなり、対前年比△16.2億円、率にして11.6%の減です。

災害関連債残高は、対前年比△3.4億円、率にして6.3%の減です。

地方債の年度末残高の推移



令和5年度までは普通会計の決算額、令和6年度以降は見込額です。
繰越処理の関係で、合計と内訳が合致しない場合があります。

主な基金の年度末残高

	令和7年度	令和6年度	増減	単位：千円 対前年比
財政調整基金	5,727,080	6,614,051	△ 886,971	△13.4%
減債基金	969,249	1,426,356	△ 457,107	△32.0%
大規模事業基金	2,300,127	2,535,316	△ 235,189	△9.3%
合併特例基金	3,017,770	3,016,828	942	0.0%
合計	12,014,226	13,592,551	△ 1,578,325	△11.6%

財政調整基金の年度末残高57.3億円程度に

財政調整基金は、人件費上昇や物価高騰のほか、带状疱疹ワクチン任意接種助成制度の創設などにより、9.0億円を取り崩し、令和7年度末の残高は57.3億円程度になる見込みです。

減債基金は、繰上償還の財源として例年どおりの3.0億円に加え、令和5年度及び令和6年度の普通交付税で措置された臨時財政対策償還基金費の令和7年度償還分として1.6億円を取り崩します。

大規模事業基金は、リージョンブラザ及び中央公民館の長寿命化事業や、西消防署庁舎整備事業などに充当するため、2.4億円を取り崩します。

合併特例基金は、市制施行20周年記念事業に充当するため、0.1億円を取り崩します。

主な基金の年度末残高の推移



令和7年2月定例会補正予算

補正予算総額

△0.3億円

(補正後の総額 848.7億円)

一般会計	1.1 億円	543.1億円 ⇒ 544.2億円
特別会計 (9会計)	△ 1.4 億円	238.9億円 ⇒ 237.5億円
企業会計 (1会計)	－ 億円	67.0億円

一般会計の補正予算 1.1億円は、5つの分類で整理

- | | |
|--|------------------------------------|
| 1 国の補正に伴うもの 2.1億円 | 4 令和6年度予算に対して300万円以上不用となるもの △8.1億円 |
| 2 事業費の増に伴うもの 1.6億円 | 5 その他 3.9億円 |
| 3 令和5年度の事業費の確定に伴い国や県に補助金等を返還するもの 1.6億円 | ※各数値は四捨五入していますので、合計と一致しない場合があります。 |

分類ごとの主な事業

1 国の補正に伴うもの 2.1億円

- ・道路維持管理 5,000万円、道路整備 3,500万円、港湾施設整備 1,300万円、水道広域連合企業団支出金 3,661万円
- ・緊急時体制整備（避難所暑さ対策、温かい食事提供、トイレ環境整備）6,220万円【新しい地方経済・生活環境創生交付金】

2 事業費の増に伴うもの 1.6億円

- ・施設型給付金（保育所・認定こども園・幼稚園）の公定価格改定 1億3,632万円、指定管理委託料 1,462万円、県道改良事業費負担金 1,282千円

3 令和5年度の事業費の確定に伴い国や県に補助金等を返還するもの 1.6億円

- ・新型コロナウイルスワクチン接種事業費 1億 765万円、私立認定こども園運営助成事業費 1,183万円、子育て世代包括支援センター事業費 855万円

4 令和6年度予算に対して300万円以上不用となるもの △8.1億円

- ・港湾施設整備 △1億9,537万円、物価高騰対応重点支援事業費 △1億6,080万円、感染症対策事業費 △1億690万円

5 その他の歳出項目 3.9億円

- ①国・県支出金の減に伴うもの △1億6,586万円
 - ・住宅整備 △6,250万円、橋梁維持管理 △2,610万円、公園整備 △2,480万円、地籍調査 △1,530万円
- ②基金の積立てに関するもの 1億8,840万円
 - ・減価基金（臨時財政対策償還基金費分） 1億 8,000万円、都市施設整備基金 514万円、森林環境譲与税基金 180万円
- ③公債費に関するもの 4億円
 - ・繰上償還等 4億円
- ④特別会計繰出金 △3,463万円

6 その他

- ①基金繰入の取り止め △5億3,000万円（減価基金 △3億円、大規模事業基金 △1億3,000万円、財政調整基金 △1億円）
- ②繰越明許費の追加、変更（追加：情報基盤施設維持管理事業外21件 8億5,856万円増、変更：道路維持管理事業（社資交）外6件 4億8,510万円増）
- ③債務負担行為の変更 市制施行 20周年記念事業 500万円増（R6～R7）

令和7年度 三原市当初予算の特長

＜社会的要請＞
気候変動（暑さ対策）
災害につよまちづくり
スタートアップの育成・支援

I __まちの元気・活性化 31.9億円

- 1_産業・経済__2.3億円
- 2_中山間・農業__2.1億円
- 3_インフラ・まちづくり・環境__27.5億円

＜社会的要請＞
人口知能（AI）の活用
脱炭素・GXの推進

市民とともに市政前進

相互作用

Ⅲ_連携と協調__1.9億円

＜社会的要請＞
心豊かな暮らし（ウェルビーイング）
全ての世代の健康づくりとスポーツ振興

Ⅱ_すべての市民にやさしいまち 27.2億円

- 4_防災・減災・安全安心__15.5億円
- 5_健康・医療・福祉__3.7億円
- 6_高齢者・障がい者__2.2億円
- 7_子育て・教育__6.1億円

【継続的に推進】
Ⅳ_デジタル化の推進__2.4億円
Ⅴ_ゼロカーボンシティの推進__0.4億円

【基盤づくり】
Ⅵ_公共施設マネジメントの推進__16.4億円

※端数処理や再掲の関係で
金額が一致しない場合があります。

I __まちの元気・活性化

1 __産業・経済 予算額__2.3億円

<重点項目>

- ①企業誘致による雇用創出
- ②新しい産業用地の確保に向けたニーズ調査
- ③事業者の売上増につながるふるさと納税の推進
- ④女性及び障がい者の就労支援の充実

I まちの元気・活性化

1 産業・経済

【新規】新たな産業団地の確保に向けた取組 予算額:1,100万円

予算審議資料(目的別) P165 企業誘致対策事業費 1億4,472万2千円の内数

担当課:商工振興課企業誘致係(内線:1354)

推し!



分譲可能な産業団地が完売となったため、新たな産業団地の確保に向けた取組を推進。

<企業立地意向調査事業:400万円>

新たな産業団地の確保を検討するにあたり、国内企業における今後の設備投資の動向と本市への立地の可能性に関する基礎データを収集。

- ・発送件数 5,000件程度
- ・対象業種 製造業、運輸業、卸売業、情報通信業

<産業団地整備検討事業:700万円>

R2年度に実施した産業用地適地選定業務(小規模用地)において抽出したエリアについて、産業団地整備の事業化に関する検討を行う。

- ・開発予定面積:約2.5ha
- ・分譲予定面積:約1.6ha



▲ 本郷産業団地

I まちの元気・活性化

1 産業・経済

【新規】事業承継マッチング事業 予算額:70万円

予算審議資料(目的別)_P162_産業振興事業 888万1千円の内数

担当課:商工振興課商工振興係(内線:1351)

＼オープンネーム(実名公開)／

事業承継マッチングプラットフォーム『relay』を活用して、全国から後継者を募集。



I __ まちの元気・活性化

1 __ 産業・経済

【継続】ふるさと納税推進事業 予算額:2億円

予算審議資料(目的別) __ P122 __ ふるさと納税推進事業 2億円の内数

担当課:広報戦略課シティプロモーション推進係(内線:1491)

ふるさと納税を通じた市の認知度向上・ファン獲得に加えて、市内事業者の販路拡大、売上増加などによる地域経済の活性化や、寄附金を活用した市民サービスの向上。

《取組》

○市内事業者と連携した返礼品開発

- ・返礼品数の増加

R3年度 350品→R7年度 900品以上

- ・事業者説明会や相談会の実施

- ・ふるさと大使 熊谷喜八氏監修による返礼品開発

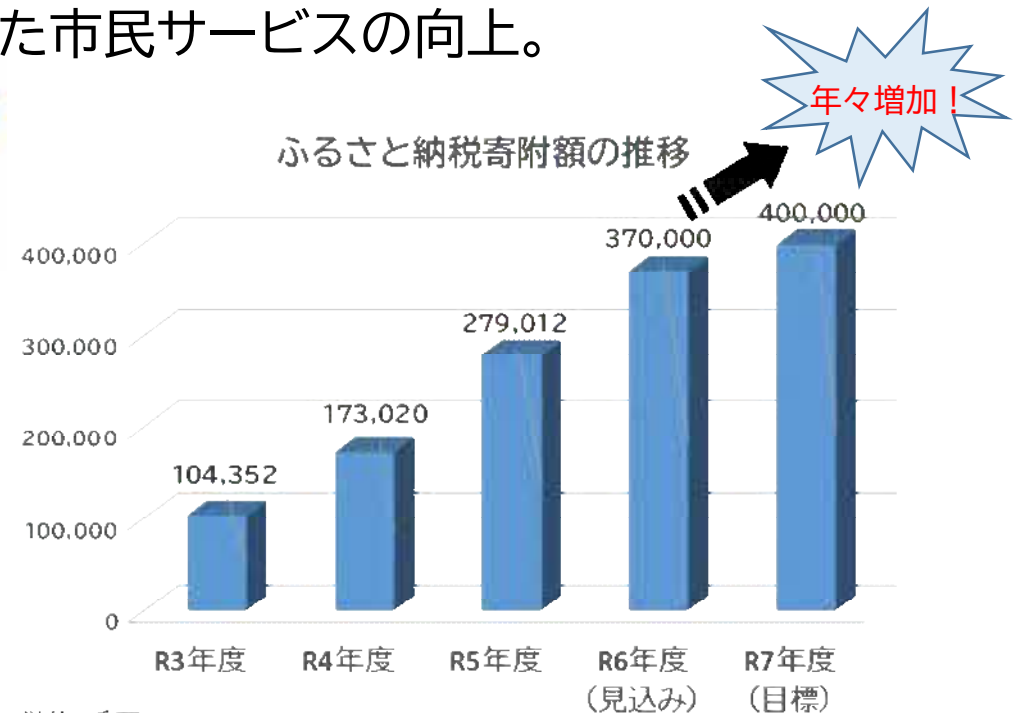
○PRの強化

- ・ふるさと納税特設サイトや専用SNSでの魅力発信

- ・首都圏等で開催されるふるさと納税関連イベントへの出展

《寄附金額目標》

R6年度見込み 3億7千万円→R7年度 4億円以上をめざす 単位:千円



I __ まちの元気・活性化

1 __ 産業・経済

【継続】女性活躍推進事業 予算額:1,060万円

予算審議資料(目的別) __ P137 __ 女性活躍推進事業費 1,060万円の内数
担当課:商工振興課企業誘致係(内線:1354)

<子育て女性等就労支援事業>

就労に意欲のある母親等の女性、市内企業様を対象に就労支援プログラム等を実施。

① ママワークスクール

(定員20名)



子育てとの両立等に対する不安を解消するなど、就労を後押しする連続講座を実施

② 女性活躍推進セミナー

女性人材の働き方ニーズや潜在力を再確認

③ 就職マッチングイベント

①の受講生と市内企業とのマッチング



<女性デジタル人材育成事業>

就労に意欲のある母親等の女性を対象に、就労支援プログラムを実施。

① テレワークスキルアップ講座(3講座、各定員15名)

実務的なテレワークスキルの習得と就労を支援

② デジタルスキルアップ講座(定員10名)

就労に直結するデジタルスキルの習得と就労を支援

I __まちの元気・活性化

1 __産業・経済

【拡充】障害者就労 予算額:906万4千円

各課の障害者就労施設等への業務発注等の合計

担当課・係:障害者福祉課障害者福祉係(内線:1141)

障害者就労施設等を対象とした業務の発注や物品の購入で、障害のある人の賃金上昇を促進

【取組】

○障害者就労施設等を対象とした業務 発注や物品の購入予算を別枠としたことで、予算要求しやすい環境を整備。

【効果】

○予算ベースで、前年度比約350万円の増加。

年度別発注・購入額(予算ベース)

年度	業務発注	物品の購入	合計
令和6年度	415.9万円	140.6万円	556.5万円
令和7年度	660.3万円	246.1万円	906.4万円

増

I __ まちの元気・活性化

2 __ 中山間・農業 予算額__2.1億円

<重点項目>

- ①持続可能な農業の振興
- ②鳥獣被害防止対策の強化
- ③中山間地域における買い物支援
- ④中山間地域における医療提供体制の強化

I __まちの元気・活性化

2 __中山間・農業

【拡充】スマート農業支援事業 予算額:390万円

予算審議資料(目的別) __P157 __スマート農業支援事業 390万円

担当課:農林水産課農業水産係(内線:1384)

農作業の省力化・効率化に向けたスマート農業の実践のための取組を支援。

〈みはら型スマートモデル事業〉

(1)ラジコン草刈機導入費補助(拡充)

実地検証により新たに効果が確認できた
ラジコン草刈機に関して、認定農業者を
対象に機材費の補助を行う。

(2)ロボット草刈機導入費補助

昨年度から開始した、ロボット草刈機の
機材費の補助を継続する。



草刈作業の
省力化



ラジコン草刈機



ロボット草刈機

I_ まちの元気・活性化

2_ 中山間・農業

【拡充】有害鳥獣対策事業 予算額:6,191万4千円

予算審議資料(目的別)_P157_有害鳥獣対策事業 6,191万4千円

担当課:農林水産課林務畜産係(内線:1371)

推し!

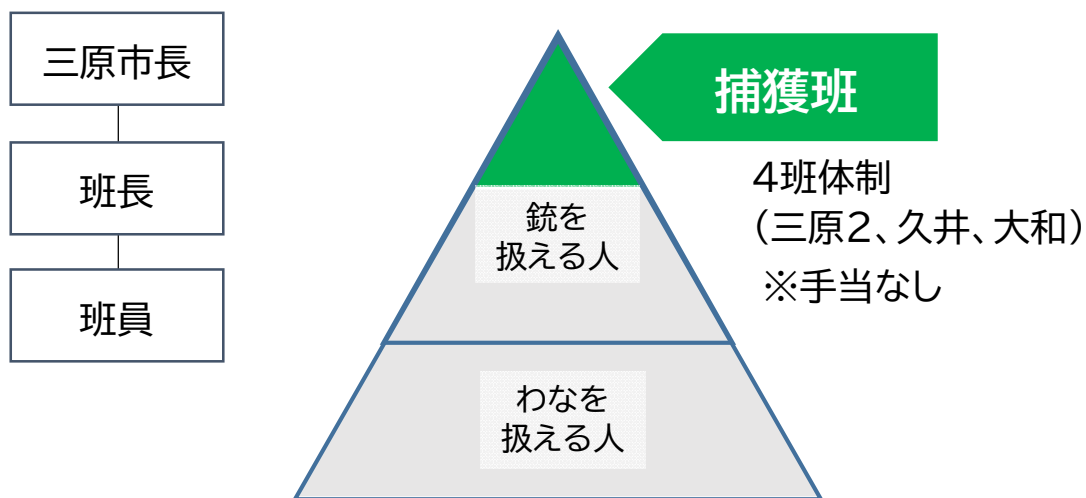


有害鳥獣による農作物等への被害防止を強化するため、鳥獣被害対策の体制を再構築。

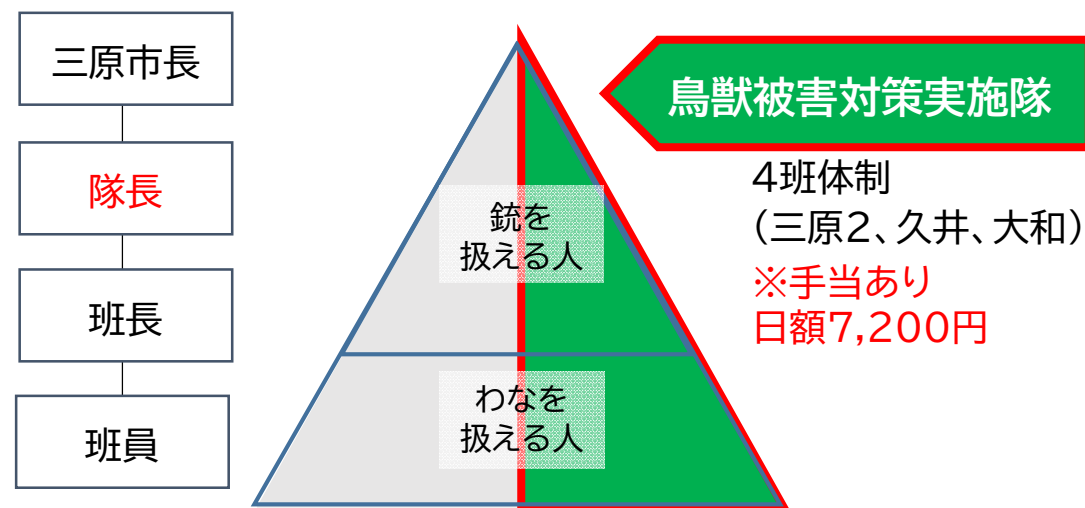
有害鳥獣捕獲に限定された「捕獲班」を発展的に解消。地域での①被害相談、②防護柵設置指導、③環境改善、④有害鳥獣捕獲など 総合的な取組を行う「鳥獣被害対策実施隊」に再構築。

また、「鳥獣被害対策実施隊」の活動に対して手当を支給。 日額7,200円（従事時間上限は4時間）

現体制（捕獲中心の活動）



新体制（総合的な取組を実施）



I __ まちの元気・活性化

2 __ 中山間・農業

【新規】バス路線廃止に伴う代替交通運行事業 予算額:1,460万円

予算審議資料(目的別) __ P122 __ 生活交通バス路線運行事業 1億5,955万9千円の内数

担当課:生活環境課市民生活係(内線:1322)

バス路線徳良線の廃止に伴い、利用者への影響を考慮し、暫定的に代替交通を運行。

- 1 概要 株式会社中国バスが運行する甲山・三原線へ接続。
徳良線廃止後も、引き続き三原駅周辺への移動手段を確保。
- 2 運行経路 大和支所～垣内バス停
※中国バスとの重複区間
(黒郷和木バス停～坂井原バス停)を除く
- 3 運行ダイヤ 徳良線と同様、平日3.5往復、土曜日2往復、日祝日1往復の毎日
運行。中国バスの接続バス停に発着時刻に合わせて到着できるよう調整。
- 4 運賃 1人1回の乗車につき200円
※敬老・障害者優待乗車証提示で減額又は免除が受けられます。



I __ まちの元気・活性化

2 __ 中山間・農業

【拡充】世羅中央病院負担金 予算額:1億2,567万3千円

予算審議資料(目的別) __ P150 __ 地域医療体制推進事業 1億2,869万の内数
担当課:保健福祉課保健推進係(内線:1274)

三原市と世羅町が、北部地域の医療拠点である世羅中央病院とくい診療所を運営する
世羅中央病院企業団の運営経費の一部を負担。

令和7年度～負担金増により企業団の運営を支援

- ①世羅中央病院企業団の新たな取組に対する負担金増
大和地域(無医地区)への巡回診療により、へき地医療拠点病院の指定

不採算地区中核病院の要件該当により、企業団を組織する三原市と
世羅町に特別交付税措置

交付税を財源に企業団の運営を支援

- ②病院運営費負担率の見直し(世羅中央病院の患者割合に応じて)による負担金増

～令和6年度 三原市:16.8% 世羅町:83.2% ➡ 令和7～9年度 三原市:22.9% 世羅町:77.1%



〔巡回診療の概要〕

- ・ 毎週水曜日の午後
- ・ 巡回診療車が各無医地区の診療場所に出向き、巡回診療車で診察

企業団への運営支援(負担金)により、病院の機能強化を図り、北部地域の医療体制を維持！！

I __まちの元気・活性化

3__インフラ・まちづくり・環境 予算額__27.5億円

<重点項目>

①中心エリアをワクワクする景色へ再編

(三原内港再生、西国街道、円一エリア公共施設再編 (大型遊具設置)等)

②スポーツ環境整備の促進

(人工芝グラウンドの整備等に向けた検討)

③産業活性化につながる道路整備に向けた要望

④産業廃棄物最終処分場の適正管理のための働きかけ

I_ まちの元気・活性化

3_ インフラ・まちづくり・環境

【継続】内港再生事業 予算額:1億8,997万8千円【継続】

予算審議資料(目的別) P194_港湾整備事業(県施行事業負担金) 3億5,297万8千円の内数
担当課:港湾課管理係(内線:1533)

市中心部のにぎわいを創出するため、旅客ターミナルの建て替えや内港全体を公園化。

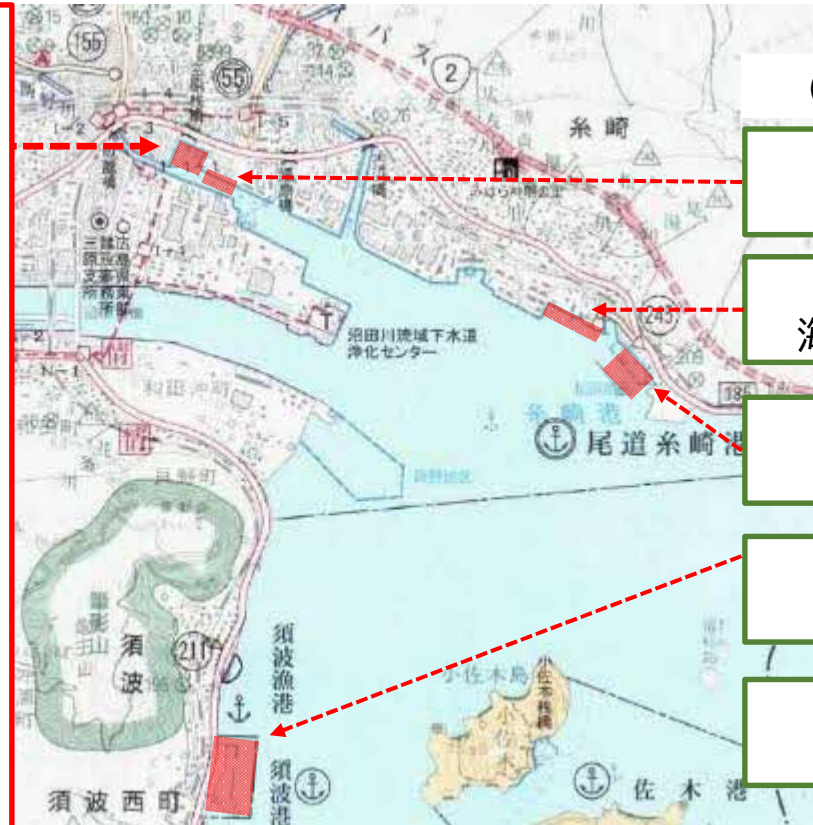
重要港湾尾道系崎港

内港再生事業(内港地区)

- ・基本設計を基に新ターミナル及び緑地の実施設計
- ・港湾ビル区分所有者等の移転補償



(公募型プロポーザルにおける提案)



(その他の港湾整備事業)

重要港湾尾道系崎港
老朽化対策事業(城町地区)

重要港湾尾道系崎港
海岸高潮対策事業(系崎地区)

重要港湾尾道系崎港
港湾整備事業(松浜地区)

地方港湾須波港
防波堤整備事業(須波地区)

地方港湾瀬戸田港
トイレ整備事業(向田地区)

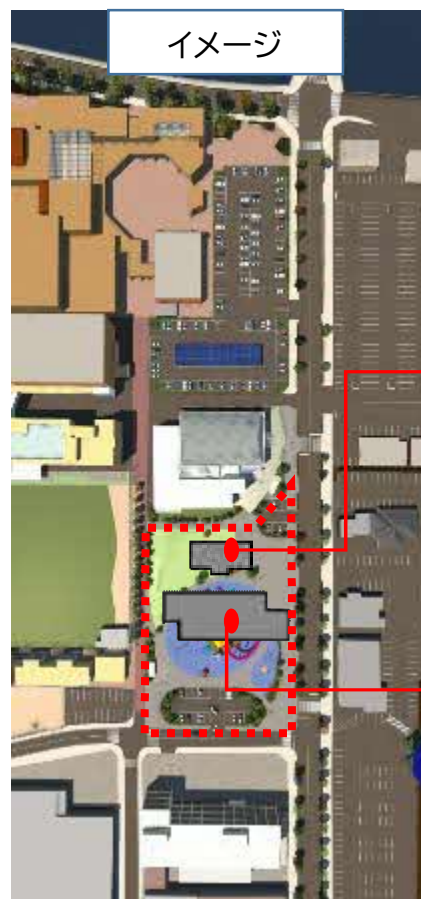
I まちの元気・活性化

3 インフラ・まちづくり・環境

【継続】円一エリア再編事業 予算額:1億5,100万円

予算審議資料(目的別) P120 公共施設マネジメント推進事業 3億3,961万8千円の内数

担当課:財産管理課公共施設マネジメント推進係(内線:1472)



リニューアルオープンする三原市歴史民俗資料館の旧建物と旧中央図書館を一体的に解体。

⇒ 跡地は市営円一町駐車場解体(R8)時の代替駐車スペース()の一部として使用

三原市歴史民俗資料館

〔建築年〕 昭和51年
〔延床面積〕 451㎡



旧中央図書館

〔建築年〕 昭和53年
〔延床面積〕 1,930㎡



スケジュール(予定)

R7

○三原市歴史民俗資料館及び旧中央図書館解体
○市営円一町駐車場解体設計 ○市営帝人通り駐車場解体設計

R8

○市営円一町駐車場解体 ○市営帝人通り駐車場解体
○新駐車場設計 ・広場設計等

R9

○新駐車場工事

R10

○広場工事・大型遊具設置

R11

○広場・大型遊具供用開始

担当課:都市開発課管理係(内線:1544)

R3～R6			R7	R8	R9
整備方針作成	地域との合意形成	詳細設計	本町通り工事（一工区）	本町通り工事（二工区）	宗光寺小路工事

事業期間 7年、総事業費 13億円

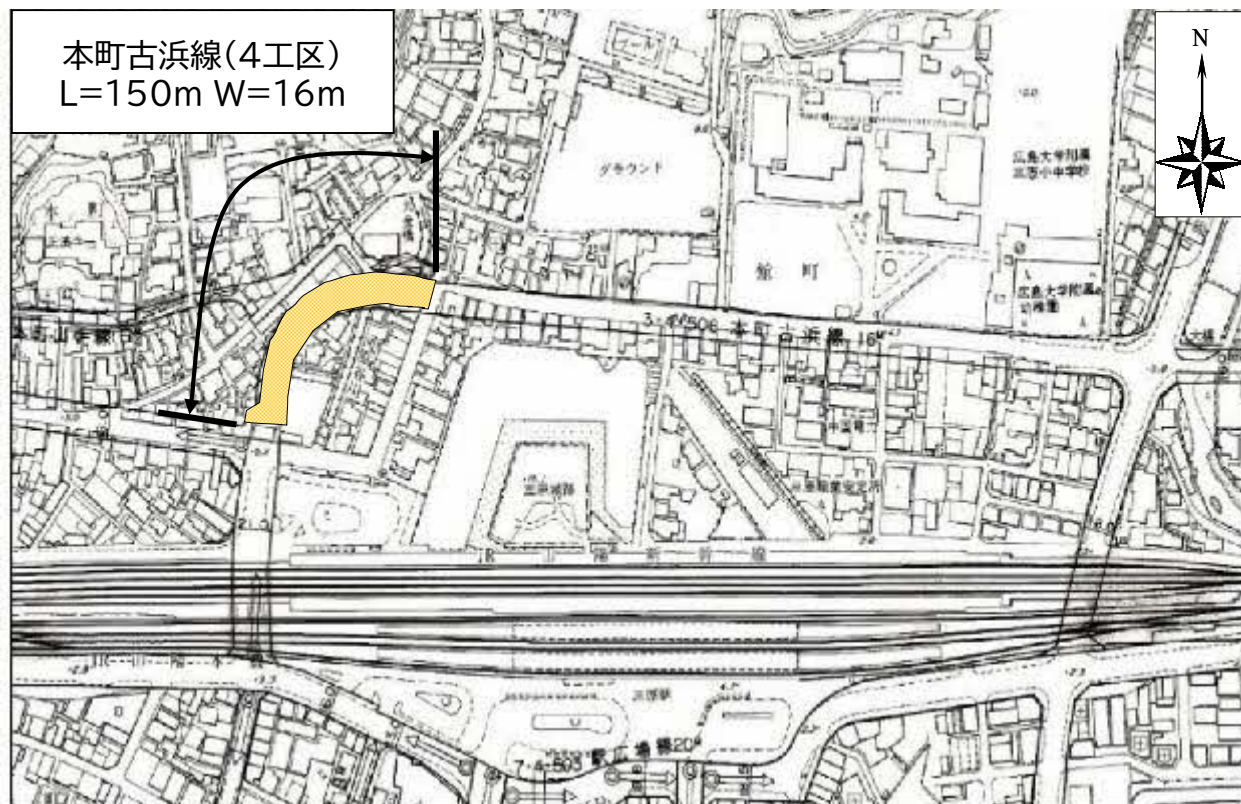
I まちの元気・活性化

3 インフラ・まちづくり・環境

【継続】街路整備事業 予算額:2億7,675万円

予算審議資料(目的別) P200 街路事業 本町古浜線(4工区) 3億7,930万円の内数
担当課:都市開発課管理係(内線:1544)

本町古浜線(4工区)における、道路改良工事や電線類地中化工事を実施。



<令和7年度 事業概要>

○道路改良工事 150m

○電線類地中化工事 300m

<全体事業概要>

名 称 本町古浜線 (4工区)

場 所 三原市本町一丁目

延 長 150m 幅員 16m

期 間 平成21年度から令和8年度
(令和6年度に事業認可延長)

事業費 1,000,000千円

進捗率 75%(令和6年度末)

I まちの元気・活性化

3 インフラ・まちづくり・環境

【継続】街路整備事業 予算額:1億 95万円

予算審議資料(目的別) P200 街路事業 古城通糸崎線(2工区) 3億7,930万円の内数

担当課:都市開発課管理係(内線:1544)

古城通糸崎線(2工区)における、残りの区間の道路改良工事を実施。



<令和7年度 事業概要>

○道路改良工事 70m

名 称	古城通糸崎線(2工区)
場 所	三原市糸崎五丁目
延 長	469m 幅員 14m
期 間	平成20年度から令和7年度
事業費	1,470,000千円
進捗率	90%(令和6年度末)

I まちの元気・活性化

3 インフラ・まちづくり・環境

【新規】街路整備事業 予算額:160万円

予算審議資料(目的別) P201 街路事業 棕本三太刀線 3億7,930万円の内数

担当課:都市開発課管理係(内線:1544)

棕本三太刀線における、道路予備設計業務を実施。



<全体事業概要>

名 称 棕本三太刀線
場 所 三原市本郷南五丁目
延 長 265m 幅員 16m

<令和7年度 事業概要>

○予備設計業務

事業スケジュール

項目	R7	R8	R9	R10	R11	R12~R16	備考
予備設計	→						
事業認可取得		→					関係機関協議
測量・設計			→				用地測量・道路設計
用地取得・物件移転				→	→	→	R10から
道路改良工事					→	→	R11から
概略工程	計画検討		測量・設計、用地・物件、工事				事業期間 10年

I __ まちの元気・活性化

3 __ インフラ・まちづくり・環境

【新規】やまみ三原運動公園多目的広場人工芝生化事業 予算額:1,200万円

予算審議資料(目的別) __ P202 __ 公園整備事業 1億9,170万円の内数

担当課:都市開発課管理係(内線:1544)

推し!



やまみ三原運動公園の多目的広場を、「より快適で機能的に」。

○やまみ三原運動公園多目的広場のグラウンドを人工芝に改修するため、設計業務を実施。

○人工芝に改修することで、多目的広場の機能を向上させ、快適な施設に。



現在のグラウンドを「人工芝」のグラウンドに

事業スケジュール

事業年度	事業内容	概算事業費
令和7年度	詳細設計業務	12,000千円
令和8年度	人工芝生化工事	300,000千円
	ナイター照明等工事	145,000千円
合計		457,000千円

I __ まちの元気・活性化

3 __ インフラ・まちづくり・環境

【拡充】白竜湖スポーツ村公園施設維持管理事業 予算額:360万円

予算審議資料(目的別) __ P225 __ 白竜湖スポーツ村公園施設維持管理事業 2,403万3千円の内数
担当課:スポーツ振興課スポーツ振興係(内線:1661)

大規模スポーツ大会誘致に伴う会場備品(移動式外野フェンス)を更新。

事業内容	移動式外野フェンスの更新 3,600千円 (過疎債充当) (1)規 格 1.2m×2m/1枚 非塩ビ樹脂コートパイプ (2)更新枚数 130枚 コート2面分
期待できる効果	(1)大規模大会開催により実施体制が整備できれば日本女子ソフトボールリーグの試合誘致が現実的となる。 (2)競技力向上やスポーツに触れる機会の拡充、また交流人口増加による地域の活性化。 (3)「みるスポーツ」の充実、「支える人材」(審判・ボランティアなど)の育成。



▲ 移動式外野フェンス

I __ まちの元気・活性化

3 __ インフラ・まちづくり・環境

【継続】道路・橋梁整備事業 予算額:18億9,320万8千円

予算審議資料(目的別) __ P175～186 第8款_第2項 __ 道路橋梁費

担当課:土木管理課保全計画係(内線:1518)・土木建設課建設係(内線:1525)

■道路維持管理事業 6億7,605万3千円

市道を通行する利用者の安全・安心を確保するための舗装修繕、街路樹の再整備等。

■自転車通行空間整備事業 1,000万円

交通の安全の確保を図りつつ自転車の利用を促進するため、自転車通行空間を整備。

・円一町1号線ほかの実施設計



■市道改良事業 5億590万円

地域間を連絡する幹線道路や生活環境の向上を図る生活道路の整備。

・市道木原23号線外13路線

■高規格道路 福山本郷道路(三原～本郷)の整備促進

未整備区間の早期事業化に向けて関係機関に要望活動を行う。

高規格道路福山本郷道路



I_ まちの元気・活性化

3_ インフラ・まちづくり・環境

【新規】水源保全推進事業 予算額:194万6千円

予算審議資料(目的別)_P152_公害防止対策事業費 1,097万5千円の内数

担当課:生活環境課環境政策係(内線:1325)

公共用水域や地下水における水質の汚濁を防止し、良好な生活環境の保全に資するよう、条例に係る取組を推進。

事業名	主な事業内容
水源保全推進事業	- 令和6年10月1日に施行した水源保全条例に基づき実施する水質検査に関し、検査結果に起因する健康や農業への影響等について、知見を有する業者に技術的な助言を求める。 - 水源保全条例に規定する水源保全委員会の運営に必要な資料の作成等について、知見を有する業者に技術的な助言を求めることで資料の整合性を図る。

Ⅱ __すべての市民にやさしいまち

4 __防災・減災・安全安心 予算額__15.5億円

<重点項目>

- ①三原市版国土強靱化の取組推進
(浸水対策、インフラ老朽化対策等)
- ②地域防災力向上に向けた消防団との連携
- ③自主防災組織の設立及び活性化に向けた支援
- ④通学路の安全対策

Ⅱ_すべての市民にやさしいまち

4_防災・減災・安全安心

【拡充】河川整備事業 予算額:9億1,150万円

予算審議資料(目的別)_P188~193_河川改良事業 8億8,150万円、P187_緊急浚渫推進事業 3,000万円
担当課:土木管理課維持係(内線:1515)、土木建設課建設係(内線:1525)

<災害に強いまちの構築> 河川の整備による防災・減災対策を実施

①雨水排水施設の整備(流域治水)【拡充】 5億2,450万円

◆内水氾濫対策[氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策]

二級河川流域治水プロジェクトに基づく「氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策」実施箇所として位置づけた地区・河川について、雨水排水施設を整備

◇二級河川沼田川水系

- ・沼田西町小原地区:雨水排水ポンプ整備
- ・沼田西町松江地区:雨水調整池整備
- ・普通河川仏通川支川:雨水排水ポンプ整備
- ・普通河川棕梨川支川:河川改良
(二級河川改良事業関連)



雨水調整池イメージ



工事中の沼田西町松江地区

②河川の改良【拡充】 3億5,700万円

- ◆内水氾濫対策[豪雨により浸水・冠水が生じた箇所の河川改良]
- ◆流下能力の向上[未整備河川及び老朽化した護岸などの整備]

- ・豪雨により浸水・冠水が生じた箇所の改良
(普通河川福寄川外14河川)
- ・未整備河川及び老朽化した護岸などの整備
(準用河川吉田川外3河川)



③河川の浚渫 3,000万円

- ◆洪水氾濫対策[河川施設の適正な管理]

- ・河道の流下能力を維持
(砂防河川西野川外)



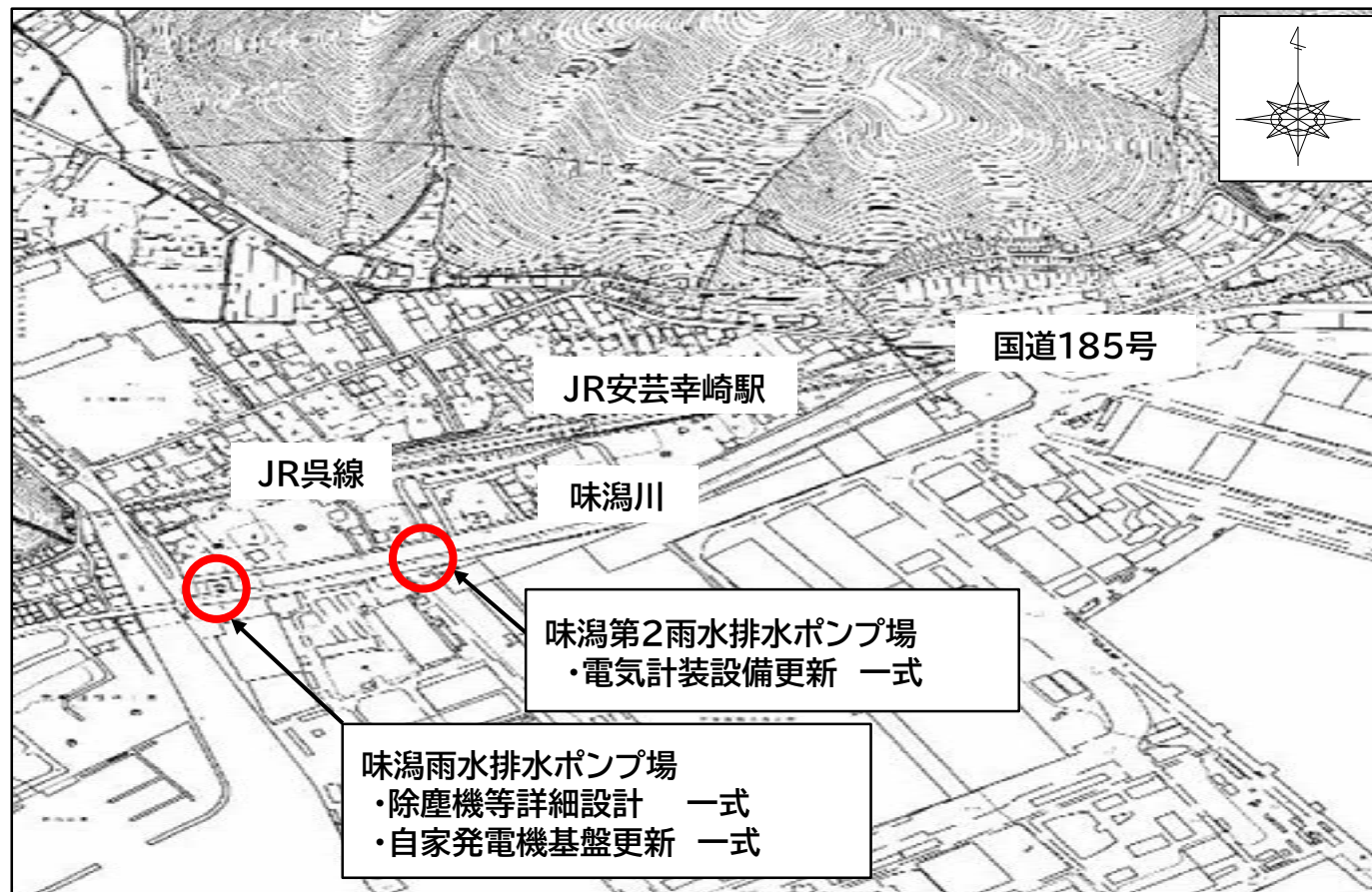
Ⅱ_すべての市民にやさしいまち

4_防災・減災・安全安心

【継続】味潟雨水排水ポンプ場等長寿命化事業 予算額:2,160万円

予算審議資料(目的別)_P187_河川維持管理事業 2,913万6千円の内数

担当課:下水道整備課建設維持係(内線:1566)



〈令和7年度事業〉

味潟雨水排水ポンプ場
・除塵機等詳細設計
委託料 960万円

味潟雨水排水ポンプ場
味潟第2雨水排水ポンプ場
・設備更新工事
事業費 1,200万円

雨水排水ポンプ場の老朽化した設備を更新し長寿命化を図る。

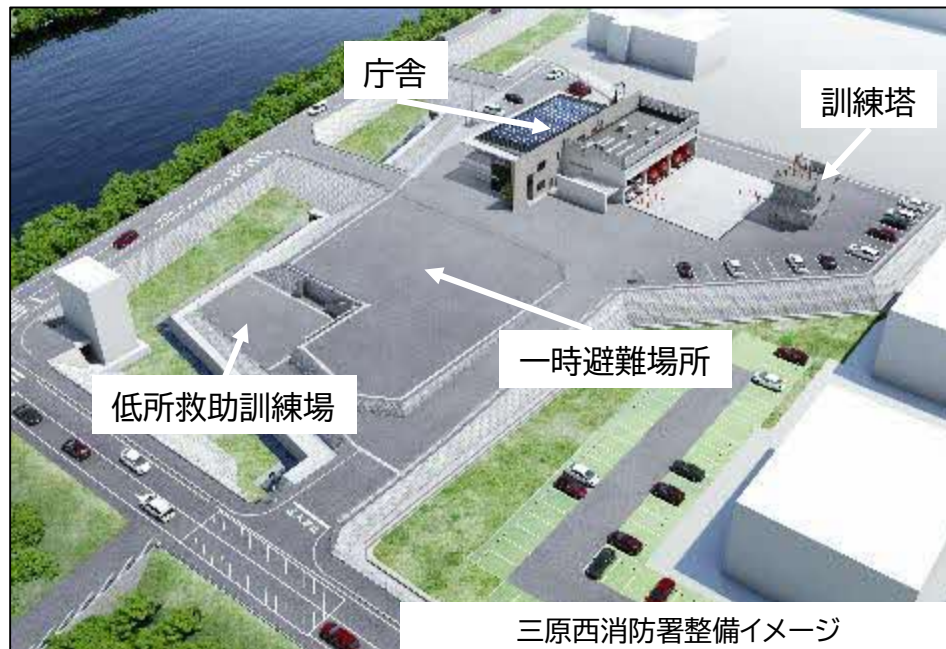
Ⅱ_すべての市民にやさしいまち

4_防災・減災・安全安心

【継続】三原西消防署庁舎整備事業 予算額:5億3,502万4千円

予算審議資料(目的別)_P207_常備消防施設等整備事業 6億5,679万3千円の内数

担当課:消防本部 総務課会計係(内線:2913)



三原西消防署整備イメージ

■スケジュール

R7.1~R8.1
庁舎建設工事

R8.1
庁舎建設工事完了

R8.3
運用開始



三原西消防署新庁舎完成イメージ



■事業効果

1 災害時の業務継続

平成30年7月豪雨の教訓から、大規模災害時に持続可能な防災拠点として整備し、**災害に強いまちを構築。**

2 市民にとって安全・安心のよりどころ

平常時は、防火・防災訓練等、自主防災組織等の**啓発施設**として活用し、大規模災害時は**一時的な避難場所**を確保。

3 訓練施設の充実

訓練塔及び**低所救助訓練場**は、災害現場に近い実践的な訓練が可能となり、消防職員の災害対応能力が向上。

Ⅱ_すべての市民にやさしいまち

4_防災・減災・安全安心

【継続】消防団屯所整備事業 予算額:6,926万4千円

予算審議資料(目的別)_P212~213_非常備消防施設等整備事業 8,451万4千円の内数

担当課:警防課警防係(内線:2931)

災害時の活動拠点として消防屯所等の機能を集約し、機能強化とともに消防団の活動基盤を整備。

須波分団屯所建設工事

(軽量鉄骨造、2階建て、98㎡)

沼田西分団屯所建設工事

(木造、平屋建て、61㎡)

整備による効果

消防団・消防署・防災組織との連携強化を図り、住民向けの防災訓練会場や情報交換拠点として活用することで、地域防災力の向上が見込まれる。



幸崎分団北屯所(令和6年度建設)



消防団・消防署合同訓練



消防団水防訓練

Ⅱ 全ての市民にやさしいまち

4 防災・減災・安全安心

【継続】自主防災組織の活性化 予算額:549万5千円

予算審議資料(目的別) P215 地域防災活動推進事業 622万5千円の内数

担当課:危機管理課地域防災係(内線:1314)

地域防災力の向上を図るため、新規設立支援や既存組織の活動に対する支援を実施。

(1)新規設立支援 155万円

- ・ 組織が活動を行う上で必要な資機材の購入に係る経費の一部を助成

(2)既存組織の育成支援 394万5千円

- ・ 組織が行う活動に係る経費の一部を補助
- ・ 組織が自主避難所を開設した際、その運営に係る謝金を交付
- ・ 避難の呼びかけ体制を構築する組織及び構築した体制を実践する組織に対し、県補助事業を活用し、構築及び実践にかかる経費の一部を補助

今後の展望(目標)

	R5年度	10年後
組織率	75%	80%
防災訓練実施率	69%	80%



▲ 防災訓練の様子

Ⅱ_すべての市民にやさしいまち

4_防災・減災・安全安心

【継続】道路・橋梁整備事業 予算額:18億9,320万8千円

予算審議資料(目的別)_P175~186 第8款_第2項_道路橋梁費

担当課:土木管理課保全計画係(内線:1518)・土木建設課建設係(内線:1525)

■交通安全施設整備事業 3億3,690万円

通学路交通安全プログラムに基づく交通安全施設の整備に加え、通学路の安全性向上のための対策を拡充。

【うち拡充する対策内容】

①区画線引き直し、②街路樹強剪定、③物理的デバイス設置の効果検証 5,650万円



①区画線
引き直し



②見通しを阻害
している街路樹



③物理的デバイス
(ハンプ)の例

Ⅱ_すべての市民にやさしいまち

4_防災・減災・安全安心

【拡充】拠点避難所維持管理事業 予算額:317万2千円

予算審議資料(目的別)_P216_拠点避難所維持管理事業 745万2千円の内数
担当課:危機管理課地域防災係(内線:1314)

〈総合的な避難所環境の向上に関する事業〉 6,220万円(R6補正分)

避難所における暑さ対策や要配慮者の居住環境、食事提供体制、トイレ環境の課題を解消。
国の新しい地方経済・生活環境創生交付金を活用し、総合的な避難所環境の向上に係る資機材を購入。

【暑さ・停電対策】1,256万円
・スポットクーラー、発電機など

【要配慮者スペースの整備】 1,975万円
・テント、簡易ベッド、エアーマットなど

【温かい食事の提供】 479万円
・大型炊き出し器、大型鍋、ガス炊飯器など

【要配慮者のトイレ環境の整備】 2,510万円
・モビルトイレトレーラー、けん引車両など



モビルトイレトレーラー(けん引車両付)



大型炊き出し器



スポットクーラー



テント・簡易ベッド・エアーマット

Ⅱ_すべての市民にやさしいまち

4_防災・減災・安全安心

【新規】家庭用防犯カメラ等設置費補助事業 予算額:400万円

予算審議資料(目的別)_P124_安心・安全事業 946万4千円の内数

担当課:生活環境課市民生活係(内線:1322)



侵入犯罪を未然に防止するため、自宅に「家庭用防犯カメラ」や「センサーライト」を設置する市民に対して費用の一部を補助。

対象者	本市に住民票を有する者(1世帯1回限り)
対象機器	令和7年4月1日以降に購入した新品のもので、防犯のために自宅の敷地内に設置する次の機器。 ①家庭用防犯カメラ 屋外に固定して設置する録画機能付きカメラ ②屋外用センサーライト 人感等により自動で点灯・消灯するライト
対象経費	家庭用防犯カメラ及び屋外用センサーライトの設置に必要な経費
補助金額	対象経費の1/2を補助(上限1万円)



Ⅱ __すべての市民にやさしいまち

5 __健康・医療・福祉 予算額__3.7億円

<重点項目>

- ①市内団体等との連携によるがん検診の普及啓発
- ②将来あるべき医療提供体制の構築に向けた検討
- ③市内の出産体制維持に向けた支援
- ④地域共生センターを中心とする、社会的孤立を解消する取組
(ひきこもり支援の強化等)
- ⑤ヤングケアラーの支援

Ⅱ_すべての市民にやさしいまち

5_健康・医療・福祉

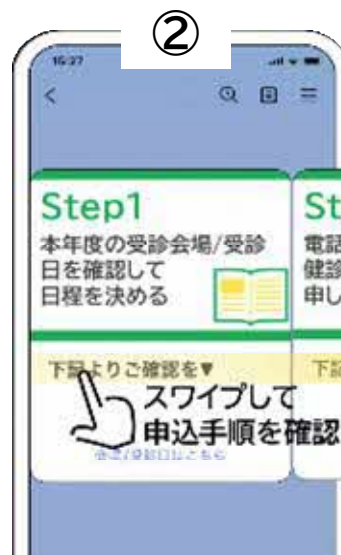
【新規】健康づくりプロモーション事業 予算額:277万円

予算審議資料(目的別)_P148_健康づくり推進事業 1,169万8千円の内数
担当課:保健福祉課健康増進係(内線:1273)

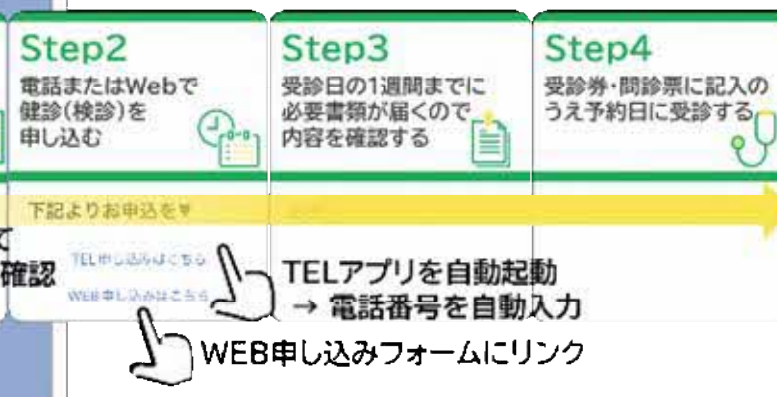


がん検診の受診率向上や、健康に関心を持ち行動する人を増やすことなどをめざし、市民の意識や行動変容につながる手法で情報発信を強化。

(1)LINEによる戦略的なコンテンツ配信



↓ 健診予約が一つのコンテンツ配信で操作完了



▲ナッジ理論を活用した受診勧奨

(2)見やすい！分かりやすい！

サブサイト「みはら健康ねっと(仮称)」の開設



▲市HPトップページからアクセス

Ⅱ 全ての市民にやさしいまち

5 健康・医療・福祉

【新規】带状疱疹ワクチン接種事業 予算額:3億5,130万円

予算審議資料(目的別) P151 感染症対策事業 5億1,060万円の内数

担当課:保健福祉課保健推進係(内線:1274)

推し!



带状疱疹ワクチンの定期接種の開始に合わせ、**三原市独自の助成制度**を創設。

助成内容

66歳以上で、定期接種対象者以外の人への接種費用の一部(約7割)を**令和7年度に限り助成**する。

【対象者】

〔定期接種 約6,800人〕

(1)65歳の人 (5年間の経過措置として、70、75、80、85、90、95、100、令和7年度に限り100歳以上の人)

(2)60～64歳のヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害を有する人

〔助成制度 約25,900人〕

66歳以上の人で、定期接種の年齢になるよりも早くワクチン接種を希望する人

【接種できるワクチン】

〔定期接種・助成制度〕 生ワクチン(1回接種)、組換えワクチン(2回接種)

【自己負担額】

〔定期接種・助成制度〕

(1)生活保護被保護世帯及び住民税非課税世帯:0円、(2)(1)以外の人:接種費用の約3割



Ⅱ 全ての市民にやさしいまち

5 健康・医療・福祉

【新規】地域医療設備借入金償還費補助事業 予算額:182万4千円

予算審議資料(目的別) P150 地域医療体制推進事業 1億2,869万円の内数

担当課:保健福祉課保健推進係(内線:1274)

医師会病院が共同利用しているPET-CT装置の更新を支援。

- 尾三地域でPET-CT装置を導入している医療機関は、三原市医師会病院のみ
- 市内や近隣市町の医療機関と共同利用していることから公益性が高い
- 市内や近隣市町の医療機関からの検査依頼も含め、年間 約2,000件の検査を実施

【支援内容】

内容:PET-CT装置の更新に係る借入金の利子を補助

目的:PET-CTによる検査で、がんの早期発見・早期治療につなげることで、市民(患者)やその家族の身体的・経済的負担を軽減する

期間:令和7年度～令和12年度(債務負担行為)

総額:537万5千円(6年分)



▲ PET-CT装置

ポジトロン(陽電子)を放出する物質(生理的活性物質)を被検者の体内に投与することにより、その挙動を画像としてとらえることで体内を断層的に撮影することができる検査機器

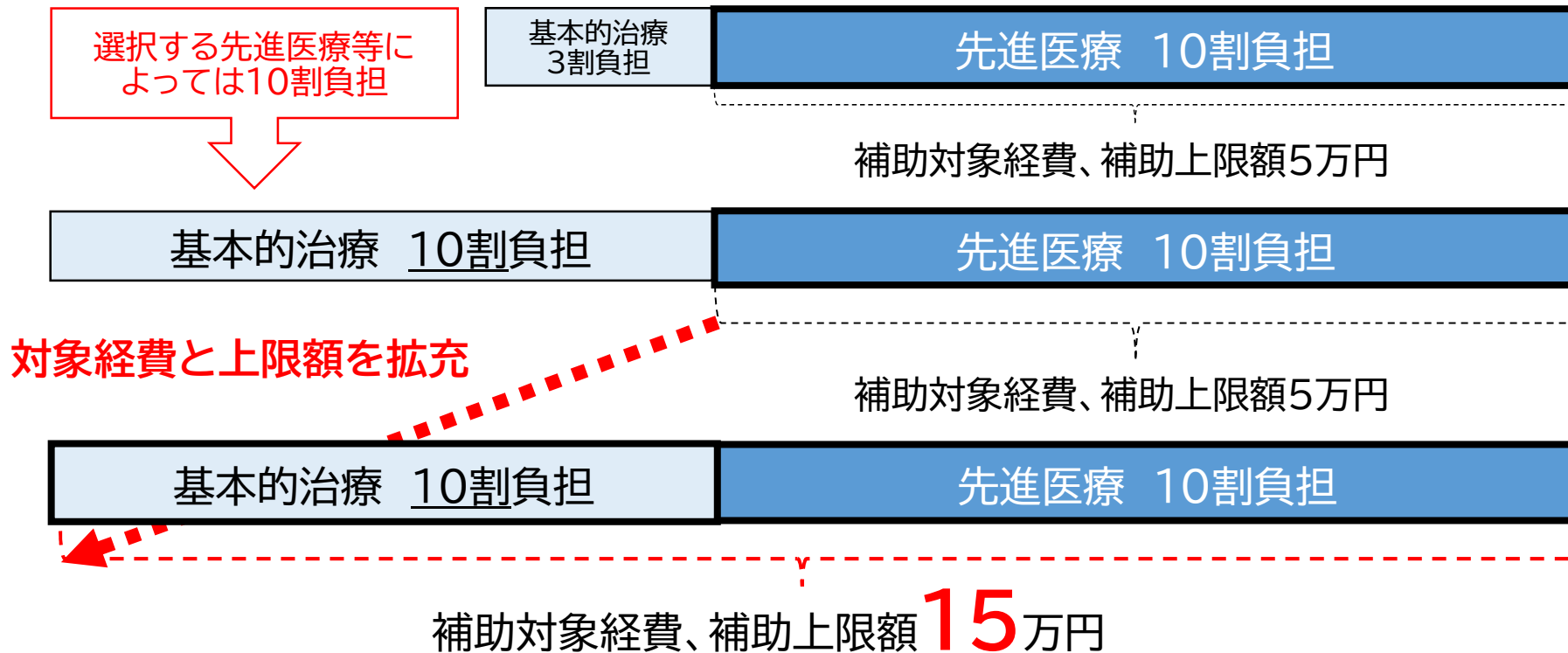
Ⅱ 全ての市民にやさしいまち

5 健康・医療・福祉

【拡充】特定不妊治療費補助事業 予算額:495万

予算審議資料(目的別) P147 母子保健事業 7,735万2千円の内数
担当課:こども安心課すくすく係(内線:1,280)

先進医療等を併用することにより、本来、保険適用となる基本的治療が全額自費診療となった治療に係る費用の補助額を拡充。(5万円→**15万円**)



Ⅱ_すべての市民にやさしいまち

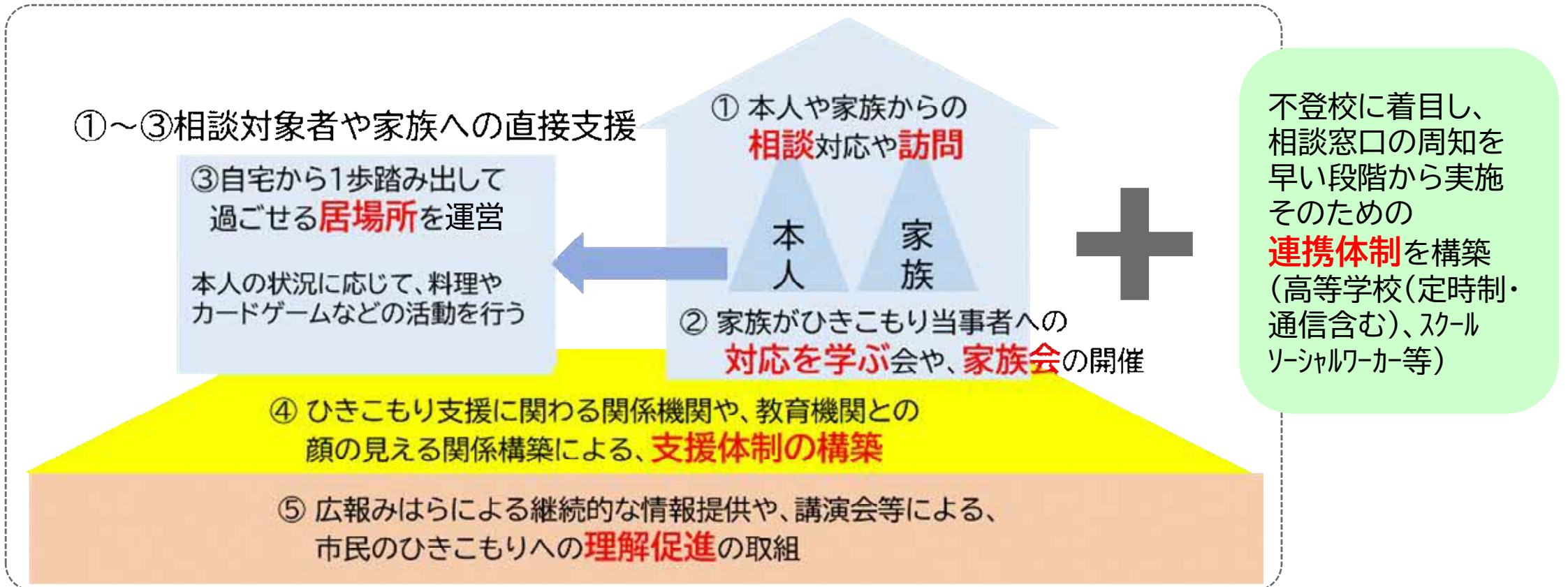
5_健康・医療・福祉

【継続】ひきこもり支援ステーション事業 予算額:950万円

予算審議資料(目的別)_P150_精神保健福祉事業 1,398万6千円の内数

担当課:保健福祉課健康増進係(内線:1273)

社会福祉協議会と連携し、ひきこもり状態にある本人や、その家族からの相談を受け、支援につなげ、社会参加を促す。



Ⅱ 全ての市民にやさしいまち

5 健康・医療・福祉

【拡充】ヤングケアラー支援事業 予算額:40万円

予算審議資料(目的別) P139 子ども・子育て支援事業 1,971万7千円の内数
担当課:子育て支援課子育て企画係(内線:1166)

ヤングケアラーを早期発見・把握し、支援につなげるとともに、相談しやすい環境をつくる。

1 連携会議の開催、関係機関との連携

庁内担当課や関係機関が連携して支援を実施

2 啓発講演会の開催

ヤングケアラーについて理解を深めるため、市民や福祉・介護・医療・教育等の関係者を対象とした講演会を開催

3 出前講座の開催【新規】

ヤングケアラーに関する専門的な知識を有する大学教授等を講師に、市立の小・中学校教員を対象とした出前講座を開催



▲講演会のようす

Ⅱ __すべての市民にやさしいまち

6 __高齢者・障がい者 予算額__2.2億円

<重点項目>

- ①高齢者・障がい者の視点に立った地域公共交通のさらなる改善
- ②認知症やフレイルのリスク軽減支援
- ③閉じこもりがちな高齢者を対象とする体力向上の取組
- ④住み慣れた地域で安心して暮らせる地域包括ケアシステムの深化

Ⅱ 全ての市民にやさしいまち

6 高齢者・障がい者

【新規】高齢者・障害者等に対するアウトリーチ事業 予算額:130万円

予算審議資料(目的別) P135 高齢者保健事業・介護予防一体的実施事業 2,833千円の内数

P131 地域共生社会推進事業 2,977万4千円の内数

担当課:保健福祉課健康増進係(内線:1273)、社会福祉課地域共生係(内線:1131)

社会的な孤立を解消

福祉の課題に直面した際に、

#誰もが

#気軽に

#早期に

#相談や支援につながる

まちづくりを実現するため、
情報を届け、相談窓口につなげ、
支援する。



実現
する
ため
に

課 題

- ◇どこに相談をしたらいいかわからない
- ◇相談したくても、ためらう

対 象

課題を抱える・・・

高齢者、障害者、生活困窮者
ひきこもり状態にある人 など

対応方針

情報を届ける ～アウトリーチ～

- ◇広報みはらやSNS、テレビ、ラジオ等による戦略的な情報発信
- ◇相談のハードルを下げるポスター掲示、リーフレット設置
- ◇75歳以上の健康状態不明者の状態把握

窓 口

相談・支援につなげる

地域共生センター 高齢者相談支援センター 就労応援ステーション
居宅介護支援事業所 権利擁護連携センター 自立支援センターみはら
ひきこもり相談支援ステーション かけはし 委託相談支援事業所 など

三原市（社会福祉課、高齢者福祉課、障害者福祉課、保健福祉課）

Ⅱ 全ての市民にやさしいまち

6 高齢者・障がい者

(再掲) 【新規】バス路線廃止に伴う代替交通運行事業 予算額:1,460万円

予算審議資料(目的別) P122 生活交通バス路線運行事業 1億5,955万9千円の内数

担当課:生活環境課市民生活係(内線:1322)

バス路線徳良線の廃止に伴い、利用者への影響を考慮し、暫定的に代替交通を運行。

- 1 概要 株式会社中国バスが運行する三原・甲山線へ接続。
徳良線廃止後も、引き続き三原駅周辺への移動手段を確保。
- 2 運行経路 大和支所～垣内バス停
※中国バスとの重複区間
(黒郷和木バス停～坂井原バス停)を除く
- 3 運行ダイヤ 徳良線と同様、平日3.5往復、土曜日2往復、日祝日1往復の毎日
運行。中国バスの接続バス停に発着時刻に合わせて到着できるよう調整。
- 4 運賃 1人1回の乗車につき200円
※敬老優待乗車証提示者100円
障害者優待乗車証提示者無料



Ⅱ 全ての市民にやさしいまち

6 高齢者・障がい者

【拡充】避難行動要支援者避難支援事業 予算額:210万4千円

予算審議資料(目的別) P131 避難支援事業 210万4千円

担当課:高齢者福祉課高齢者福祉係(内線:1182)

災害時に自力で避難することが困難な高齢者等が安全に避難できるよう、個別避難計画作成を福祉専門職に委託し、災害時の避難支援体制整備を促進。

対象者 土砂災害特別警戒区域に居住する避難行動要支援者

計画作成委託料 7千円×240件=168万円

委託先 高齢者相談センター、居宅介護支援事業所、

小規模多機能型居宅介護事業所、

看護小規模多機能型居宅介護事業所、相談支援事業所等



▲ 聞き取りの様子

Ⅱ_すべての市民にやさしいまち

6_高齢者・障がい者

【継続】三原市地域医療介護総合事業 予算額:2億1,118万9千円

予算審議資料(目的別)_P134_介護事業費 2億1,652万2千円の内数

担当課:高齢者福祉課介護保険係(内線:1190)

三原市地域医療介護総合確保事業(介護施設等整備事業)

介護保険事業者に対し、広島県地域医療介護総合確保事業補助金(10/10)を活用し、施設整備等に関する費用を助成。

目的 高齢者が可能な限り住み慣れた地域において継続して日常生活ができるよう、介護サービス提供体制の整備を促進する。

補助内容 三原市地域医療介護総合確保事業費補助金(10/10県補助金)

- ・地域密着型サービス施設(小規模多機能型居宅介護)等の整備 4,850万1千円
- ・大規模修繕にあわせた介護ロボット導入支援

1億6,268万8千円(49万6千円×定員数)

(支援先:介護老人保健施設里仁苑・老人保健施設桃源の郷・介護医療院仁生苑)



▲導入予定の介護ロボット
マットレスの下に設置したセン
サーにより体動を測定し、睡眠
状態を把握します。

Ⅱ_すべての市民にやさしいまち

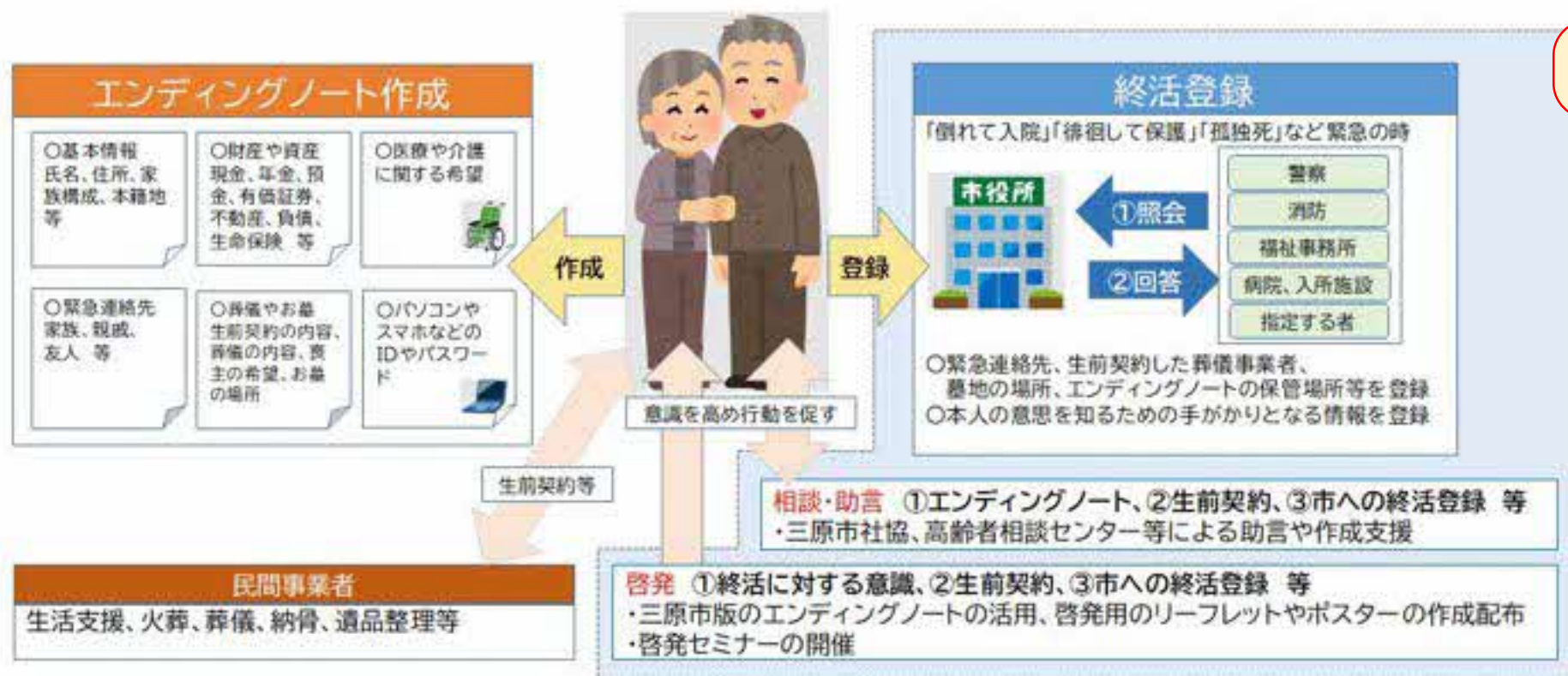
6_高齢者・障がい者

【新規】終活安心サポート事業 予算額:800千円

予算審議資料(目的別)_P131_地域共生社会推進事業 2,977万4千円の内数

担当課:社会福祉課地域共生係(内線:1131)

身近に頼れる人がいない高齢者等が安心して終末期を迎えられるよう、事前の備えを促す終活啓発や相談対応のほか、エンディングノートの活用促進や終活関連情報の登録制度を実施。



Ⅱ 全ての市民にやさしいまち

6 高齢者・障がい者

【新規】高齢者補聴器購入費補助事業 予算額:592万円 ※R6.9月補正から継続

予算審議資料(目的別) P134 高齢者難聴対策事業 592万円

担当課:高齢者福祉課高齢者福祉係(内線:1182)

身体障害者手帳の交付対象とならない高齢難聴者が補聴器を使用することで、コミュニケーションの手段を確保し、聞こえづらさをきっかけとした閉じこもりや認知症の予防、積極的な社会参加の促進を図るため、補聴器の購入費用の一部を補助。

対象者	・市内に住民票を有する65歳以上の人 ・両耳の聴力レベルが40デシベル以上で、身体障害者福祉法第15条第1項に規定する医師又は一般社団法人日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会から補聴器相談医として委嘱された医師から補聴器の使用の必要性が認められた人 ・聴覚障害による身体障害者手帳の交付を受けていない人
補助率	3分の2 ただし、市民税非課税世帯に属する場合は、補助率10/10
補助上限額	3万7千円



Ⅱ 全ての市民にやさしいまち

7 子育て・教育 予算額 6.1億円

<重点項目>

- ①子どもたちの職業体験(こどもおしごとチャレンジ)の充実
- ②不登校児童生徒支援の拡充
- ③学校、保育所、幼稚園等の職員の働き方改革推進
- ④子ども・若者の社会参加・意見反映の推進
- ⑤ヤングケアラーの支援(再掲)

Ⅱ 全ての市民にやさしいまち

7 子育て・教育

【継続】仕事体験提供事業「こどもおしごとチャレンジ」 予算額:1,450万円

予算審議資料(目的別) P139 子ども・子育て支援事業 1,971万7千円の内数

担当課:子育て支援課子育て企画係(内線:1166)

小学生を対象に、仕事に関する学び・体験の場を提供し、興味・関心の拡大と将来について考えるきっかけづくり、次世代の人材育成を図る。



1 仕事体験講座の開催

小学校中・高学年に、低学年を対象に加え、様々な職種の体験講座や職場体験を実施する。より実践的な講座も開催し、社会とのつながりづくりにも取り組む。

2 体験イベントの開催

企業等の取組から仕事や社会を学ぶ体験イベントを開催する。

3 仕事に関する映像の制作・発信

仕事や企業の紹介、仕事体験講座の様子など、子ども向けの映像を制作・発信する。



▲仕事体験講座のようす



▲体験イベントのようす

Ⅱ 全ての市民にやさしいまち

7 子育て・教育

【継続】学びの場づくり事業 予算額:4,453万6千円

予算審議資料(目的別) P217 学ぶ力育成事業 3億6,590万3千円の内数

担当課:学校教育課教育指導係(内線:1634)

多様な思いをもつ児童生徒の、教育機会の確保のため、学びたいと思ったときに学べる環境を充実。

教育支援センター・学校ふれあい教室・SSRが設置されていない学校においても学びの場づくりを継続。



北部分室（大和文化C）



学校ふれあい教室（本郷中）

■教育支援センター

- 三原教室(リージョンプラザ内)
- 本郷分室(本郷生涯学習C内)
- 北部分室(大和文化C内)

■学校ふれあい教室・SSR未設置校

- 小学校12、中学校3
- 学びの場の設置推進
- 順次、備品を整備

■学校ふれあい教室・SSR設置校

- 小学校8、中学校7

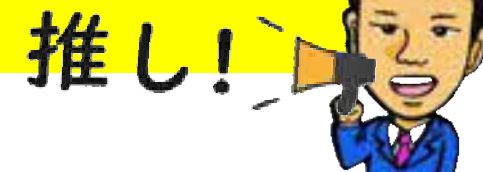
Ⅱ 全ての市民にやさしいまち

7 子育て・教育

【新規】デジタル採点システム整備事業 予算額:335万5千円

予算審議資料(目的別) P217 学ぶ力育成事業 3億6,950万3千円の内数

担当課:学校教育課学校経営係(内線:1639)



1 対象者

三原市立小・中学校の教職員(約550人)

2 事業のねらい

- (1) 教職員の超過勤務を縮減し、子どもと向き合う時間の確保
- (2) 児童生徒個々の学力課題をAI等で分析し、個別指導に活用



Ⅱ_すべての市民にやさしいまち

7_子育て・教育

【新規】こども計画推進事業 予算額:61万3千円

予算審議資料(目的別)_P139_子ども・子育て支援事業 1,971万7千円の内数

担当課:子育て支援課子育て企画係(内線:1161)

「みはらこども・子育て応援プラン(三原市こども計画)」に基づき、こども会議「みはらこどもまんなかかいぎ」を開催し、子どもの意見を市の子ども・子育て支援施策に反映する。

- 1 対象者 小学3年生～22歳
- 2 募集人数 30人程度
- 3 開催回数 4回程度
- 4 テーマ 円一広場(仮称)の整備(予定)



「みはらこども・子育て応援プラン(三原市こども計画)」

計画期間 令和7年度～11年度(5年間)

内容 幼児期の教育・保育、子どもの居場所づくり、母子保健、地域の子育て支援など、子どもや子育て支援施策に関する計画



▲こども会議のようす
(令和6年度)

Ⅱ_すべての市民にやさしいまち

7_子育て・教育

【新規】育児体験事業 予算額:60万円

予算審議資料(目的別)_P139_子ども・子育て支援事業 1,971万7千円の内数

担当課:子育て支援課子育て企画係(内線:1161)

中学生・高校生等を対象に育児体験を提供し、乳幼児や子育てについて学び、子どもや家庭を持つことについて考えるきっかけづくりや、子育てをイメージする機会を作る。

1 対象者 中学生から高校生年代

2 募集人数 30人程度

3 事業内容 ①講座の開催

内容:座学、人形を用いた体験、乳幼児との交流、
保護者との交流や意見交換等

回数:5回程度

②育児体験に関する啓発用映像の制作・発信



▲体験のイメージ

Ⅱ 全ての市民にやさしいまち

7 子育て・教育

(再掲) 【拡充】ヤングケアラー支援事業 予算額:40万円

予算審議資料(目的別) P139 子ども・子育て支援事業 1,971万7千円の内数
担当課:子育て支援課子育て企画係(内線:1166)

ヤングケアラーを早期発見・把握し、支援につなげるとともに、相談しやすい環境をつくる。

1 連携会議の開催、関係機関との連携

庁内担当課や関係機関が連携して支援を実施

2 啓発講演会の開催

ヤングケアラーについて理解を深めるため、市民や福祉・介護・医療・教育等の関係者を対象とした講演会を開催

3 出前講座の開催【新規】

ヤングケアラーに関する専門的な知識を有する大学教授等を講師に、市立の小・中学校教員を対象とした出前講座を開催



▲講演会のようす

Ⅱ 全ての市民にやさしいまち

7 子育て・教育

【新規】大学等受験料補助事業 予算額:39万5千円

予算審議資料(目的別) P138 ひとり親家庭等自立支援事業 4億2,399万円の内数

担当課:子育て支援課子育て支援課係(内線:1163)

低所得のひとり親家庭や子育て世帯等の子どもに対し、大学等の受験料や、中学生・高校生等向けの模擬試験受験料を支援し、進学に向けたチャレンジを後押し。

※大学等…大学・短大・専修学校及び高等専門学校(4年編入学時)

支給要件

社会福祉課が行う「生活困窮世帯の子どもに対する学習支援事業」
に登録等していること

支給対象等

対象費用	支給金額	対象者
大学等受験料	上限5万3千円/人	高校3年生等(20歳未満)
模擬試験受験料	上限8千円/人	
	上限6千円/人	中学3年生



Ⅱ_すべての市民にやさしいまち

7_子育て・教育

【拡充】ファミリー・サポート・センター利用促進事業 予算額:382万2千円

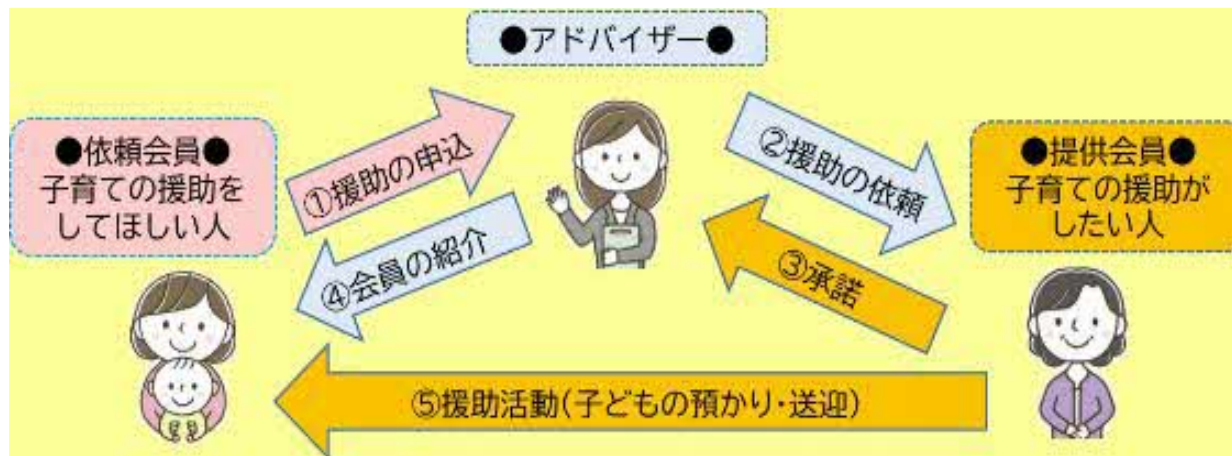
予算審議資料(目的別)_P141_ファミリー・サポート・センター事業 382万2千円の内数

担当課:子育て支援課子育て企画係(内線:1161)

児童館「ラブラフ」に専任のアドバイザーを配置し、子育ての援助を希望する会員の依頼に対応。

令和7年度から、地域子育て支援センターと連携し、ファミサポの預かり活動ができる場所としての活用を開始し、会員にとって、より安心で、利用しやすい制度にする。

対象者 生後6か月～小学生までの子の保護者



【預かり活動のできる場所】

会員の自宅
児童館「ラブラフ」

+

拡充

地域子育て支援センター
(令和7年度～)

Ⅱ_すべての市民にやさしいまち

7_子育て・教育

【拡充】放課後児童クラブ環境改善事業 予算額:1,560万円

予算審議資料(目的別)_P141_子ども居場所づくり事業 3億5,659万4千円の内数

担当課:子育て支援課子育て支援係(内線:1163)

みはらこども・子育て応援プラン(三原市こども計画)に位置付け、国のこども・子育て支援事業債を活用し、放課後児童クラブの環境を改善。

※こども・子育て支援事業債:充当率__90%、交付税措置__30%~50%

対象施設

1 沼田放課後児童クラブ

クラブ室内にトイレを2基新設

2 明神・明神第2放課後児童クラブ

クラブ室内にトイレを増設(3基⇒5基)

屋外の手洗い場の改修



Ⅱ 全ての市民にやさしいまち

7 子育て・教育

【拡充】市立保育所・認定こども園3歳以上児の完全給食の通年化 予算額:398万2千円

予算審議資料(目的別) P143 施設維持管理費 4億4,918万4千円の内数

P145 施設維持管理費 1億7,217万円の内数

担当課:こども保育課こども保育係(内線:1171)

推し!



市立保育所・認定こども園の3歳以上児に年間を通じて、完全給食を実施。(令和7年4月～)

完全給食とは	完全給食の経緯	年間実施により	対象施設										
主食(ご飯・パンなど)と副食(おかず)を組み合わせた食事	<table><tr><th>実施年度</th><th>実施月</th></tr><tr><td>平成21年度</td><td>7・8月</td></tr><tr><td>平成25年度～</td><td>7～9月</td></tr><tr><td>平成31年度～</td><td>6～9月</td></tr><tr><td colspan="2">実施月以外は、家庭から主食を持参</td></tr></table>	実施年度	実施月	平成21年度	7・8月	平成25年度～	7～9月	平成31年度～	6～9月	実施月以外は、家庭から主食を持参		・主食準備に係る保護者負担の解消 ・保管に係る衛生・安全管理の解消 ・温かい給食提供が可能	市立 保育所 8施設 認定こども園 2施設 合計 10施設
実施年度	実施月												
平成21年度	7・8月												
平成25年度～	7～9月												
平成31年度～	6～9月												
実施月以外は、家庭から主食を持参													

Ⅱ 全ての市民にやさしいまち

7 子育て・教育

【継続】病児保育事業 予算額:807万7千円

予算審議資料(目的別) P143 私立保育所運営助成事業 4億324万8千円の内数
担当課:こども保育課こども保育係(内線:1171)

令和7年度(7月～)から病児保育事業※の実施場所を変更。

※病気の子どもを病院・保育所等で一時的に保育をする事業。

- ・開設日 月～土曜日
- ・保育時間 月～金曜日 8:30～18:00 土曜日 8:30～12:30
- ・利用料金 月～金曜日 2,000円 土曜日 1,500円
- ・利用定員 4人
- ・対象年齢 生後6か月から小学校6年生まで

令和6年度

円一保育所(円一町2丁目)併設
病児保育室



令和7年度(7月～)

木原こどもクリニック(宮沖5丁目)※併設
病児保育室
※現在移転のため建設中

Ⅱ 全ての市民にやさしいまち

7 子育て・教育

【拡充】保育施設環境整備事業 予算額:5,290万円

予算審議資料(目的別) P143 施設維持管理費 4億4,918万4千円の内数

P145 施設維持管理費 1億7,217万円の内数

担当課:こども保育課こども保育係(内線:1711)

みはらこども・子育て応援プラン(三原市こども計画)に位置付け、国のこども・子育て支援事業債を活用し、保育所・認定こども園の環境改善を実施。

※こども・子育て支援事業債:充当率 90%、交付税措置 30%～50%

施設名	事業	工事内容	予算額
幸崎保育所	外構フェンス増築工事	外構フェンスの高さを150cmに改修	260万円
中之町保育所	和式トイレの洋式化工事	大人用2基を洋式に改修	206万円
本郷保育所	和式トイレの洋式化工事	大人用3基・こども用2基を洋式に改修	396万円
本郷ひまわり保育所	空調設備改修工事	オープンスペースの既設11台を更新	2,580万円
高坂保育所	給食室トイレ用手洗い設置工事	トイレ用手洗いを移設	108万円
大和認定こども園	空調設備新設工事	遊戯室にエアコン4台を新たに設置	1,110万円
	幼児教室前テラス改修工事	防水性の高いテラスシートに改修	260万円

Ⅱ_すべての市民にやさしいまち

7 子育て・教育

【新規】屋内運動場空調設備整備事業 予算額:1,000万円

予算審議資料(目的別) P217 教育総務一般事務事業 4,308万3千円の内数
担当課:教育振興課施設係(内線:1616)

推し!



教育環境の改善と避難所機能を強化するため、屋内運動場に空調設備を設置するための基本計画策定を実施。

基本計画の内容(予定)

対象施設

市立小中学校屋内運動場

調査・検討内容

- ・空調方式の検討(電気式、都市ガス式、LPガス式)
- ・空調設置費及び維持費等のコスト比較
- ・空調整備手法の比較(個別発注方式、PFI方式など)
- ・空調機的能力比較
- ・その他、断熱性の効果など



▲ 室内機イメージ

Ⅱ_すべての市民にやさしいまち

7 子育て・教育

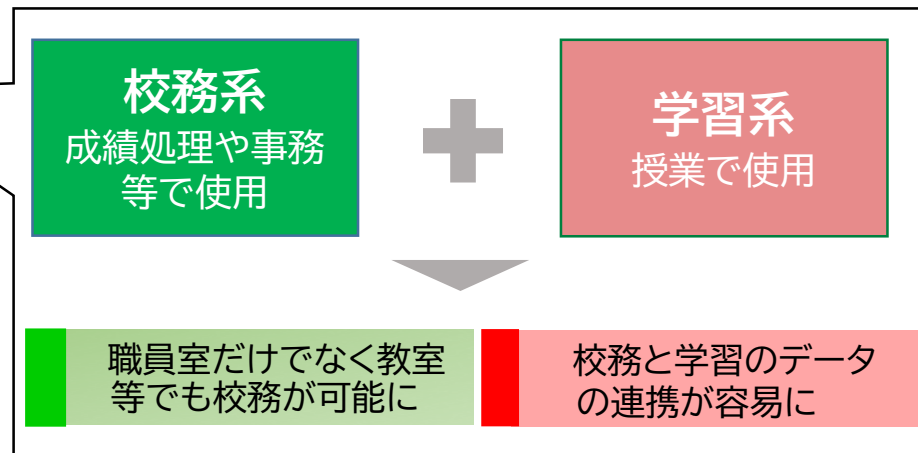
【新規】校務DXの推進 予算額:4億5,687万1千円

予算審議資料(目的別)_P118、219_校務系・学習系ネットワーク統合事業及び教材備品整備事業 5億2,016万3千円の内数
担当課:教育振興課総務企画係(内線:1613)

児童生徒の学びの質の向上及び教職員の働き方改革を実現するため、教育DXを推進。

校務系・学習系ネットワーク統合事業 5,567万1千円

校務の負担軽減や教育の高度化を目的に、国の校務DXの方針に基づき小中学校の学習系と校務系ネットワークを統合。



校務用パソコン更新事業 4,720万円

中学校等の教職員用パソコンを更新。

ICT端末更新事業 3億5,400万円

子どもたちに快適な学習環境を提供するため、令和2年度に整備した児童生徒1人1台端末を更新。



Ⅲ__連携と協調 予算額__1.9億円

<重点項目>

- ①市民サービス向上に向けた郵便局との連携促進
- ②市内経済団体等との積極的な連携
- ③交流・関係人口拡大に向けた、官民連携促進及び三原の魅力活用（瀬戸内海、広島空港、鯉、祭り等）
- ④月1回の市長定例記者会見の開催及び関係機関への積極的な情報提供
- ⑤市役所での煩雑な手続きなどを減らすデジタル化の推進
- ⑥国や県との積極的な連携
- ⑦スポーツや文化、祭りやイベントを活性化させる官民連携の強化

Ⅲ__連携と協調

【新規】市制施行20周年記念事業 予算額:3,620万円

予算審議資料(目的別)_P127_市制施行20周年記念事業 3,620万円の内数

担当課:秘書課秘書係(内線:1431)

令和7年3月に市制施行20周年を迎えることから、記念事業を実施

No.	事業	区分	予算額 (千円)	開催日 場所	内容	担当課
1	市制施行20周年記念 式典開催事業	新規	6,400	令和7年5月17日(土) 三原市芸術文化センター ポポロ	功労者の表彰、記念動画上映、アトラクション	秘書課
2	市民提案事業費補助	新規	5,000	補助対象事業の実施期間 令和7年4月～令和8年3月	市民等が行う賑わいの創出につながる事業に 対し補助(補助率2/3、補助上限額300千円)	秘書課
3	市民体育大会記念トロ フィー購入事業	新規	200	令和7年10月12日(日) やまみ三原運動公園	市民体育大会のA・B・C各クラス優勝地区に、市 制施行20周年の記念トロフィーを贈呈	スポーツ振 興課
4	(仮)文化財と未来の文 化財の祭典開催事業	新規	1,100	令和8年2月1日(日) 三原市芸術文化センター ポポロ	無形民俗文化財を中心とした民俗芸能と三原 に縁のある人物・団体による講演や演技の発 表・鑑賞	文化課

Ⅲ__連携と協調

【拡充】市制施行20周年記念事業 予算額:3,620万円 うち、拡充分:560万円

予算審議資料(目的別)_P127_市制施行20周年記念事業 3,620万円

担当課:秘書課秘書係(内線:1431)

No.	事業	区分	予算額 (千円)	開催日 場所	内容	担当課
5	沼田本郷夏まつり実行委員会補助	拡充	3,000 (うち拡充分500)	令和7年7月19日(土)(予定) 本郷支所周辺	市制施行20周年の記念花火の打ち上げ	本郷支所 地域振興課
6	久井!さわやか高原祭り実行委員会補助	拡充	1,500 (うち拡充分500)	令和7年10月26日(日)(予定) 久井保健福祉センター周辺	久井地域の伝統芸能の披露や久井地域の特産品のPR・販売	久井支所 地域振興課
7	白竜湖花火実行委員会補助	拡充	3,000 (うち拡充分500)	令和7年4月5日(土) 白竜湖スポーツ村公園	市制施行20周年の記念花火の打ち上げ	大和支所 地域振興課
8	さつき祭り振興協議会補助	拡充	600 (うち拡充分100)	令和7年5月24日(土)、25日(日) 三原市芸術文化センター ポポロ 及び宮浦公園周辺	次世代の担い手となる市内学生によるブース出展	観光課
9	やっさ祭り振興協議会補助	拡充	10,000 (うち拡充分3,200)	令和7年8月8日(金)、9日(土)、10日(日) 三原駅周辺	祭りの開催にあわせ機運醸成に繋がる会場周辺でのイベントや拠点でのプロモーションの実施 ※第50回記念大会分は、別途商工費に 計上	観光課
10	三原の観光を考える協議会補助	拡充	2,500 (うち拡充分500)	令和7年11月8日(土)、9日(日)(予定) 三原城跡歴史公園周辺	浮城まつりにおいて歴史をテーマとした体験型イベント実施	観光課
11	神明市協賛会補助	拡充	1,500 (うち拡充分100)	令和8年2月6日(金)、7日(土)、8日(日) 三原駅北側一帯	神明市の名物である「神明だるまくじ」の景品として市内の産品を活用	観光課
12	二十歳を祝う会「市制施行20周年記念講演」事業	拡充	1,400 (うち拡充分200)	令和8年1月11日(日) 三原市芸術文化センター ポポロ	二十歳を迎える若者が「大人の自覚」や「前向きな志」について考え、それを抱くきっかけの場となるよう、講演会を実施する。	生涯学習課

Ⅲ__連携と協調

【新規】第50回記念三原やっさ祭り支援事業 予算額:1,800万円
予算審議資料(目的別)_P166_観光資源整備事業 2,243万7千円の内数
担当課:観光課観光振興係(内線:1362)



本市を代表する四大祭りの一つである三原やっさ祭りの第50回記念にふさわしい祭りの魅力向上と今後の継続性や参加意識の向上を視野に支援します。

【主な内容】

- ・ステージイベントの拡充
- ・花火のグレードアップ
- ・踊りの法被や浴衣、大うちわの整備



Ⅲ__連携と協調

※こども家庭庁による「地域少子化対策重点推進事業」を活用。

【拡充】結婚新生活支援事業 予算額:800万円

予算審議資料(目的別)_P123_移住定住促進事業 4,275万円の内数
担当課:地域企画課企画調整係(内線:1421)

新婚世帯に対し、住宅の取得費用、賃借費用及び引越費用の一部を補助する。

県内初

※令和7年度からは、パートナーシップ宣誓書受領者も対象に追加！(市独自)

【所得要件】

世帯所得_500万円未満

【補助額(上限)】

二人とも29歳以下の世帯60万円、30～39歳の世帯30万円

※加算:二人のうちどちらか移住=20万円、二人とも移住=40万円

【対象経費】

- ・住居費(住宅取得費用、リフォーム費用、住宅賃借費用)
- ・引越費用



Ⅲ__連携と協調

【拡充】就労・移住定住支援事業 予算額:475万円

予算審議資料(目的別)_P123_移住定住促進事業 4,275万円の内数
担当課:地域企画課企画調整係(内線:1421)

市外からの移住により、市内の民間施設(医療、介護・福祉、幼稚園、保育園等)で就労する人に対し、移住支援金を交付する。また、上記施設への新規就労者(市内在住者も可)に対し、就労奨励金を交付する。

※令和7年度から、就労奨励金の対象業種に医療分野
(看護師、准看護師、保健師、助産師)を追加する。

【移住支援金(上限)】

- ・ 引越費用10万円
- ・ 賃借費用4万円/月(最大6か月)
- ・ 養育費2万円/月(最大6か月)

【就労奨励金】

定額 20万円



Ⅲ__連携と協調

【新規】佐木島観光推進事業 予算額:1億1,350万円

予算審議資料(目的別)_P166_観光推進事業 1億1,807万円の内数
担当課:観光課観光企画係(内線:1361)



島内を誘導する路面標示の設置及び舗装改良を行うことでサイクリング環境を向上させ、サイクリングを楽しめる離島として佐木島の観光推進を図ります。

【事業内容】令和7年度 農道鷺浦町5号線の舗装改良及び路面標示設置

令和8～9年度 島内を周遊する道路への路面標示設置

《令和7年度事業概要》

■農道舗装改良

- ・延長 L=1,005m
- ・平均幅員 W=3.5m

■路面標示設置

- ・矢羽根型路面標示(50m間隔)
- ・自転車ピクトグラム(250m間隔)



路面標示(イメージ)

Ⅲ__連携と協調

【新規】三原城跡天主台濠階段設置事業 予算額:150万円

予算審議資料(目的別)_P221_三原城跡歴史公園等維持管理事業 1,180万8千円の内数
担当課:文化課文化財係(内線:1676)

賑わいの創出と三原城跡を安全に活用・管理するため、
天主台濠の隣接地に階段を設置するための実施設計を行う。

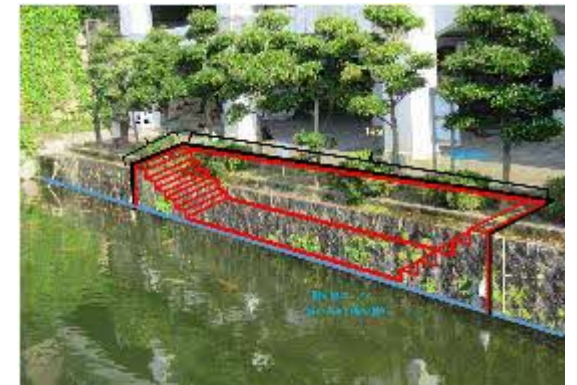
- 史跡小早川氏城跡三原城跡整備基本計画の推進
 - ・三原城跡天主台濠を「都会のオアシス」とする
 - ・濠水面から見上げる石垣の美しさ
- 市民活動とのシンクロ(同調)
 - ・市民や観光客に定着してきた濠の錦鯉
 - ・三原城跡×錦鯉＝インバウンド(外国人観光客)への観光コンテンツ
- 濠の安全な管理
 - ・濠内のごみの回収(管理用ボートの安全な乗降)
 - ・石垣管理の向上(水上からの管理・点検)

□ スケジュール

R7 設計



R8 工事・完成



▲ 濠階段設置イメージ



▲ 現在のようす

Ⅲ__連携と協調

【新規】三原市歴史民俗資料館移転開館事業 予算額:1,044万6千円

予算審議資料(目的別) P222 歴史民俗資料館施設維持管理事業 3,076万円の内数

担当課:文化課文化財係(内線:1676)

令和7年8月1日(金) 三原市歴史民俗資料館が楽しく分かりやすくりニューアルオープン

○記念式典

日時 令和7年8月1日(金)9時30分～

場所 (新)三原市歴史民俗資料館(館町二丁目)

内容 アトラクション、館内案内

○記念行事

講演会(予定)

日時 令和7年8月上旬

場所 (新)三原市歴史民俗資料館 ホール

内容 「(仮)隆景をテーマに」

歴史好き芸人

「(仮)知られざる隆景」

研究家



エントランス

- ・休憩・交流スペース
- ・体験コーナー(すごろく、パズル等)
- ・情報発信コーナー(大型モニター)

展示室1

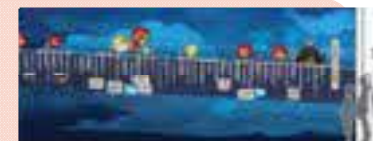
- ・市にゆかりの深い人の紹介
- ・季節ごとの多彩な祭り
- ・特色ある暮らし(三原だるま、やっさ踊り等)

展示室2

- ・原始・古代から鎌倉時代まで時代ごとの紹介
- ・海に築かれた城・山に築かれた城

展示室3

- ・小早川隆景 年表・関連図
- ・小早川家資料展示



ホール

- ・三原市紹介パネル
- ・多様な活用(会議、展示、市民利用)
- ・設置予定備品(机、椅子、マイクスピーカー等)

IV_デジタル化の推進

【新規】自治体情報システムの標準化・共通化事業 予算額:2億4,183万6千円

予算審議資料(目的別)_P117_電算管理事務事業 8億9,067万1千円の内数

担当課:デジタル化戦略課システム管理係(内線:1811)

地方公共団体情報システムの標準化に関する法律(令和3年法律第40号)に基づき、法定期限(令和8年3月31日)までに国が示す仕様書に沿って情報システムを改修

対象情報システム		改修完了時期
19業務	①児童手当、②子ども・子育て支援、③住民基本台帳、④印鑑登録、⑤選挙人名簿管理、⑥固定資産税、⑦個人住民税、⑧法人住民税、⑨軽自動車税、⑩就学、⑪児童扶養手当、⑫障害者福祉、⑬介護保険、⑭国民健康保険、⑮国民年金、⑯健康管理、⑰生活保護、⑱戸籍、⑲戸籍附票	令和7年11月
1業務	⑳後期高齢者医療(※1)	未定 (令和8年度以降)

※1 システム開発事業者から、法定期限までに標準化・共通化対応できないとの申し入れがあったため、国へ特定移行支援システム(※2)として申請中

※2 システム開発事業者の技術者不足等による開発又は移行作業等の遅延等を理由に法定期限以降の移行とならざるを得ないことが具体化したシステム

IV__デジタル化の推進

(再掲)__【新規】校務DXの推進 予算額:4億5,687万1千円

予算審議資料(目的別)__P118、219__校務系・学習系ネットワーク統合事業及び教材備品整備事業 5億2,016万3千円の内数
担当課:教育振興課総務企画係(内線:1613)

児童生徒の学びの質の向上及び教職員の働き方改革を実現するため、教育DXを推進。

校務系・学習系ネットワーク統合事業 5,567万1千円

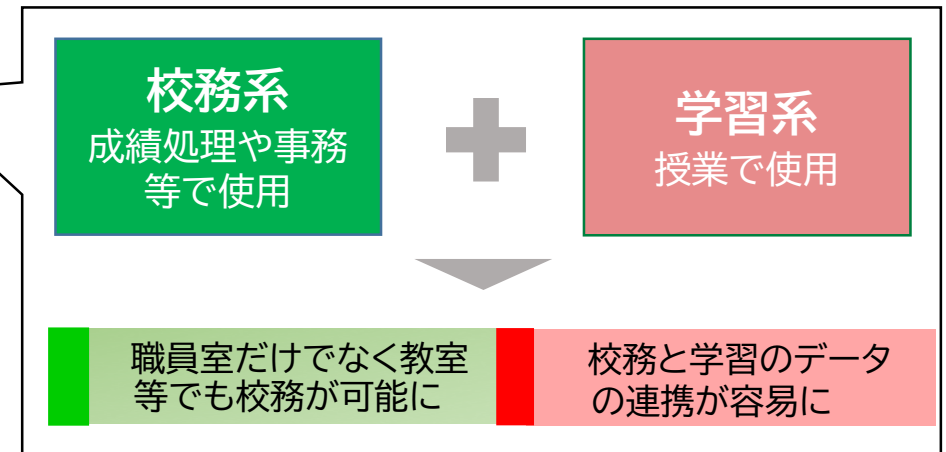
校務の負担軽減や教育の高度化を目的に、国の校務DXの方針に基づき小中学校の学習系と校務系ネットワークを統合。

校務用パソコン更新事業 4,720万円

中学校等の教職員用パソコンを更新。

ICT端末更新事業 3億5,400万円

子どもたちに快適な学習環境を提供するため、令和2年度に整備した児童生徒1人1台端末を更新。



IV_デジタル化の推進

(再掲)_【新規】デジタル採点システム整備事業 予算額:335万5千円

予算審議資料(目的別)_P217_学ぶ力育成事業 3億6,950万3千円の内数

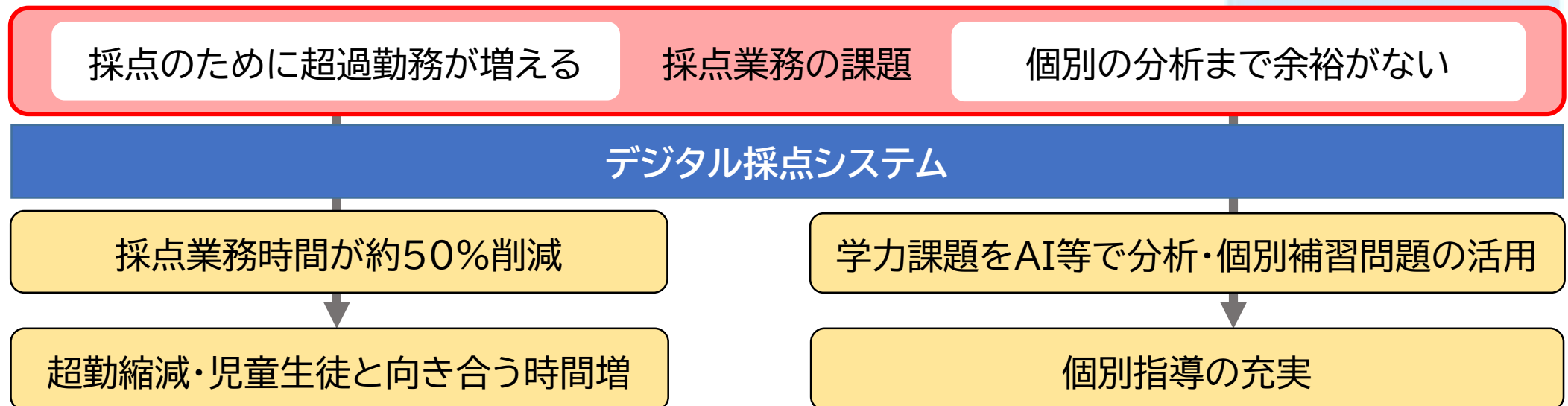
担当課:学校教育課学校経営係(内線:1639)

1 対象者

三原市立小・中学校の教職員(約550人)

2 事業のねらい

- (1) 教職員の超過勤務を縮減し、子どもと向き合う時間の確保
- (2) 児童生徒個々の学力課題をAI等で分析し、個別指導に活用



V_ゼロカーボンシティの推進

【継続】脱炭素社会推進事業 予算額:3,154万6千円

予算審議資料(目的別)_P152_脱炭素社会推進事業費 3,167万7千円の内数
担当課・係:生活環境課環境政策係(内線:1325)

2050年ゼロカーボン達成に向け、市民・事業者に対する省エネ・創エネ設備の導入等を推進するため、補助事業を継続実施

(1)市民向け(1,200万円)

補助対象	補助上限額
太陽光発電設備	15万円
蓄電池	5万円
宅配ボックス	2万円
エネルギー管理システム	2万円

(2)事業者向け(1,954万6千円)

補助対象	補助上限額
太陽光発電設備	100万円
蓄電池	100万円
高効率空調設備	40万円
高効率照明機器	40万円
省エネ診断受診費	1万1千円



V_ゼロカーボンシティの推進

【拡充】古紙類収集事業 予算額:450万円

予算審議資料(目的別)_P153_廃棄物減量等推進事業 9,751万3千円の内数

担当課:環境施設課施設管理係(内線:4520)

市民が古紙類をリサイクルしやすい環境を整備し、もやすごみの減量化及び再資源化を促進するため、市内のコミュニティセンター・公民館に古紙回収ボックスを増設。

【設置場所】

現行(4か所)	
三原市人権文化センター	各支所(3か所)



増設予定(15か所)	
コミュニティセンター(12か所)	公民館(3か所)



【事業費】

30万円×15か所=450万円

【対象古紙類】

新聞紙、雑誌、段ボール、雑がみ



V_ゼロカーボンシティの推進

【継続】本郷人権文化センター耐震等改修事業 予算額:2億2,800万円
予算審議資料(目的別)_P136_人権文化センター施設維持管理事業 2億4,715万円の内数
担当課:人権推進課人権文化センター係(外線:66-1111)

人権啓発、地域交流事業などの地域拠点施設である、本郷人権文化センター(築44年、本郷北3丁目)を、市民が安心安全に施設を利用できるよう、耐震改修等を実施

【耐震改修以外の主な改修】

- ・エレベーター設置
- ・老朽化した空調更新
- ・トイレ等更新
- ・**照明のLED化**
- ・**太陽光発電設備設置等**

これらにより、市民の利便性向上と脱炭素化を図る。



VI_公共施設マネジメントの推進

【継続】リージョンプラザ長寿命化事業 予算額:9億9,840万円

予算審議資料(目的別)_P222_リージョンプラザ維持管理事業 11億239万3千円の内数
担当課:スポーツ振興課スポーツ振興係(内線:1662)

令和7年度事業 3億8,950万円(R7~R8債務負担行為 5億2,950万円)

○外壁、EV、プール空調等改修工事 3億4,320万円

※休館期間:スポーツ部門4か月(令和8年度を予定)

○施工監理業務 630万円

○主体育館床、文化・展示ホール空調等改修設計 4,000万円



外壁



EV



プール空調(地下)

【主な改修箇所】

令和6年度からの継続事業 6億890万円(R6~R7債務負担行為 6億1,430万円)

○電気設備等改修工事 5億9,400万円 ※休館期間:全館3か月(R7.11.1~R8.1.31) ○施工監理業務 1,490万円

【今後の工事予定】

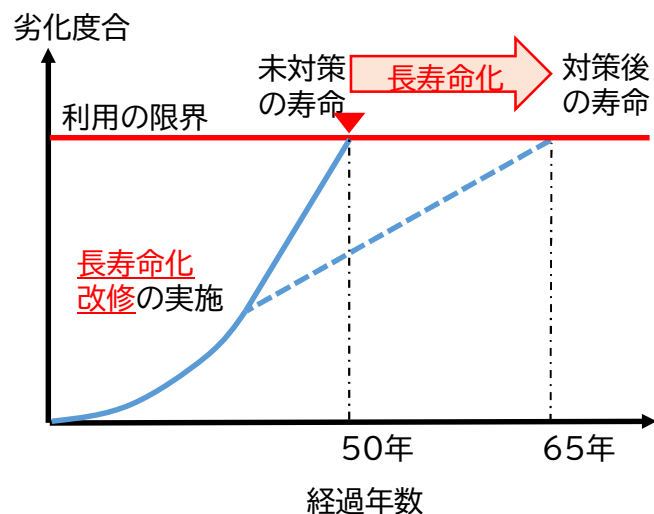
年度	工事内容	概算事業費	休館期間(予定)
R8	主体育館床、文化・展示ホール空調等の改修	12億8,000万円	主体育館2か月、文化・展示ホール3か月、その他1.5か月
R9	屋上防水、南館換気設備等の改修	3億5,000万円	南館6か月

VI_公共施設マネジメントの推進

【継続】中央公民館長寿命化事業 予算額:2億2,770万円 (R7~R8債務負担行為3億4,330万円)
予算審議資料(目的別)_P223_中央公民館管理運営事業 2億6,198万2千円の内数
担当課:生涯学習課学習施設係(内線:1654)

長寿命化改修工事を行い、建物の耐久性を高め、機能や性能を引き上げて施設の長寿命化を図る。

長寿命化の効果イメージ



改修内容及びスケジュール

改修内容	改修箇所
建築主体	昇降機、外壁、防水
電気設備	受変電設備、火災報知設備
機械設備	給排水設備、換気設備

令和7年度	令和8年度
改修工事 〔休館なし〕	改修工事 〔全館休館2か月 部分休館6か月予定〕



▲ 現在の中央公民館

VI__公共施設マネジメントの推進

(再掲)__【継続】本郷人権文化センター耐震等改修事業 予算額:2億2,800万円
予算審議資料(目的別)__P136__人権文化センター施設維持管理事業 2億4,715万円の内数
担当課:人権推進課人権文化センター係(外線:66-1111)

人権啓発、地域交流事業などの地域拠点施設である、本郷人権文化センター(築44年、本郷北3丁目)を、市民が安心安全に施設を利用できるよう、耐震改修等を実施。

【耐震改修以外の主な改修】

- ・エレベーター設置
- ・老朽化した空調更新
- ・トイレ等更新
- ・照明のLED化
- ・太陽光発電設備設置等

これらにより、市民の利便性向上と機能向上を図る。



VI_公共施設マネジメントの推進

【新規】ごみ処理施設整備基本構想策定事業 予算額:950万円
予算審議資料(目的別)_P153_清掃工場維持管理事業 7億6,630万5千円の内数
担当課:環境施設課施設管理係(内線:4520)

清掃工場は、基幹的設備改良工事により延命化が図られているが、建設から26年経過しており、老朽化に伴う施設劣化が急速に進んでいることから、ごみ処理施設整備基本構想の策定に着手。

【事業内容】

「もやすごみ処理施設整備方針検討」を基にし、
メリット、デメリットや、長期的視点に立った費用
を比較検討する。



▲ 三原市清掃工場

VI_公共施設マネジメントの推進

【新規】し尿処理施設整備方針検討事業 予算額:500万円

予算審議資料(目的別)_P153_汚泥再生処理センター維持管理事業 1億7,755万6千円の内数
担当課:環境施設課施設管理係(内線:4521)

三原市汚泥再生処理センター「みずき」は、15年間の運転計画に基づいた運転を行っているが、令和9年度で15年目を迎えるため、し尿処理施設整備方針の検討に着手。

【事業内容】

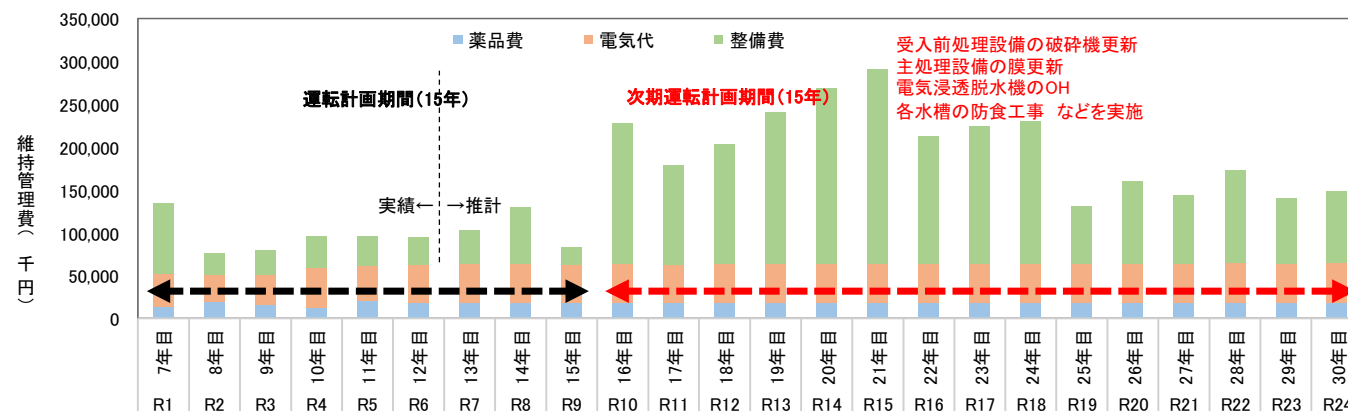
- ・現状の分析と今後の想定に基づき、施設の整備方針を検討。
- ・複数の方針案を策定し、案ごとに経済性、効率性を比較検証。



二次脱水機 ケーシング腐食



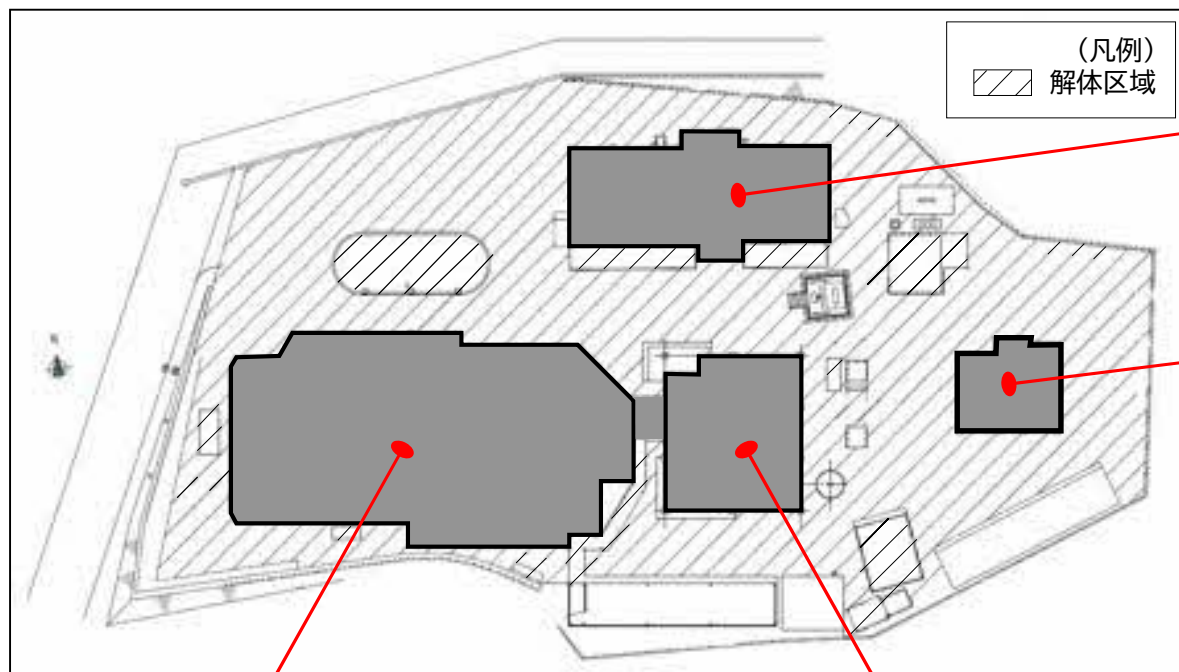
熱交換用循環ポンプ腐食



VI_公共施設マネジメントの推進

【継続】未利用財産解体事業 予算額:1億7,530万円

予算審議資料(目的別)_P121_公共施設マネジメント推進事業 3億3,961万8千円の内数
担当課:財産管理課公共施設マネジメント推進係(内線:1472)



旧久井支所
〔建築年〕
昭和54年
〔延床面積〕
1,692㎡



旧久井就業構造改善
センター
〔建築年〕 昭和54年
〔延床面積〕 582㎡



旧久井公民館
〔建築年〕
昭和44年
〔延床面積〕
691㎡



旧久井集会所
〔建築年〕
昭和56年
〔延床面積〕
103㎡



スケジュール(予定)

- R7 ○建物解体 ○民間提案制度の導入
- R8 ○民間提案内容の協議及び検討
- R9 ○民間提案の事業実施

次期長期総合計画 基本目標 予算内訳 (単位:億円)

※端数処理の関係で、合計と内訳が合致しない場合があります。

1__ともに支え合い、ともに認め合えるまち:4.2

1-1__人権、男女共同参画:2.9
1-2__市民活動:1.2
1-3__国際化・多文化共生:0.1

2__三原で生まれ、育ち、学んでよかったと思えるまち:110.1

2-1__子ども・子育て:56.1
2-2__学校・就学前教育:32.3
2-3__生涯学習、文化、スポーツ:21.6

3__社会に調和し、安全・安心・快適に暮らせるまち:460.4

3-1__健康・医療:12.8
3-2__福祉・介護:293.1
3-3__防災・減災:40.2
3-4__生活の安全安心:14.5
3-5__環境:16.8
3-6__生活基盤:83.0

4__多彩な産業が活力を生むまち:25.3

4-1__起業:0.1
4-2__商工業・サービス業:16.6
4-3__農林水産業:8.6

5__「三原らしさ」を存分に活かし、人々が交流するまち:9.3

5-1__移住・関係人口:1.1
5-2__観光:2.1
5-3__歴史、文化財:0.5
5-4__空港、港湾:4.3
5-5__中心市街地:1.3

VII__その他__次期長期総合計画の取組

【新規】野良猫対策事業 予算額:30万円

予算審議資料(目的別)_P152_感染症対策事業 149万7千円の内数
担当課:生活環境課市民生活係(内線:1322)

地域における野良猫に係る課題解決やトラブルを防止する取り組みを支援するため、不妊去勢手術費用を補助。

項目	内容
(1)対象者	・地域猫活動を行う町内会等 ・TNR活動を行う市内に本拠をおく非営利団体等
(2)対象経費	対象猫に対して行う不妊去勢手術に係る費用
(3)補助金額	猫1匹当たり、雄10,000円、雌15,000円を上限とする10/10補助

※「地域猫活動」とは、不妊去勢手術やエサ、ふん尿の管理を町内会等が行い、地域猫が一代限りの命を全うできるようにする活動。

※「TNR活動」とは、野良猫を捕獲し(Trap)不妊去勢手術を行い(Neuter)元の場所へ戻す(Return)取り組み。



VII_その他_次期長期総合計画の取組

【新規】犯罪被害者等支援事業 予算額:40万円

予算審議資料(目的別)_P136_人権啓発事業 598万6千円の内数
担当課:人権推進課人権推進係(内線:1341)

「三原市犯罪被害者等支援条例」を令和7年4月1日に施行

本市の犯罪被害者等が受けた被害の軽減及び回復を図るための支援を実施。

対象者及び支援内容

【対象者】

- ① 市内に住所又は居所を有する者等
- ② 犯罪等により被害を被った者及びその家族又は遺族

【支援内容】

- ① 見舞金の支給(市内に住所を有するものに限る)
遺族見舞金30万円、傷害見舞金10万円(規則)
- ② 居住の安定、雇用の安定、安全の確保など
市の既存の支援制度や関係機関の制度の活用

犯罪被害者等支援シンボルマーク
「ギョつとちゃん」



VII_その他_次期長期総合計画の取組

【継続】シティプロモーション推進事業 予算額:801万7千円
予算審議資料(目的別)_P117_シティプロモーション推進事業 801万7千円
担当課:広報戦略課シティプロモーション推進係(内線:1491)

シティプロモーションの取組による三原の認知・関心度の向上とともに、市民のまちへの愛着や誇りの醸成及びふるさと納税の獲得。

①ふるさと納税の魅力発信

- ・ふるさと納税の返礼品や事業者の魅力を伝える記事・動画の制作
- ・ふるさと納税特設サイトや専用SNS等で記事や動画を発信
- ・ふるさと納税関連イベントへの出展



ふるさと納税特設サイト

②ふるさと大使の活用

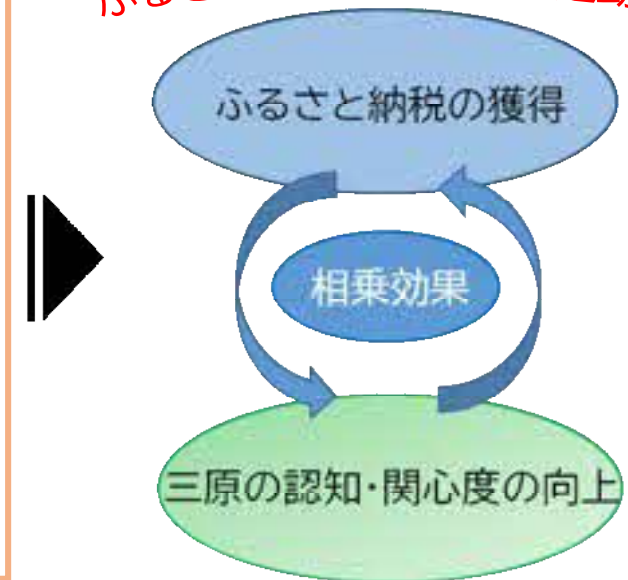
- ・ふるさと大使と連携したふるさと納税返礼品の開発や観光イベントの支援



熊谷喜八氏
監修返礼品



ふるさと納税推進事業と連動



VII_その他_次期長期総合計画の取組

【新規】海底環境改善事業 予算額:700万円

予算審議資料(目的別)_P160_漁場改良事業 1,656万9千円の内数
担当課:農林水産課農業水産係(内線:1385)

漁場づくりの推進として、海底の浄化促進及び海底耕うん、また効果調査を実施。

底泥中に含まれる栄養塩類の
海中放出等による海底の浄化促進

魚などの生産を支えるプランクトン
の増殖を図るための海底耕うん

効果調査



市長の推し！！

- ★企業立地意向調査事業・産業団地整備検討事業__P11
- ★有害鳥獣対策事業__P18
- ★やまみ運動公園多目的広場人工芝生化事業__P28
- ★家庭用防犯カメラ等設置費補助事業__P40
- ★健康づくりプロモーション事業__P42
- ★带状疱疹ワクチン接種事業__P43
- ★デジタル採点システム整備事業__P58
- ★保育所・こども園3歳以上児の完全給食の通年化__P65
- ★屋内運動場空調設備整備事業__P68
- ★第50回記念三原やっさ祭り支援事業__P73
- ★佐木島観光推進事業__P76

特に
思いのこもった
事業です



「実現型！過去最大の元気でやさしいまち予算」

まちの元気・活性化

連携と協調

すべての市民に
やさしいまち



議第21号 三原市駐車場設置及び管理条例制定について

○ 条例制定(全部改正)の趣旨

帝人通り駐車場及び円一町駐車場は、建設から50年近く経過し、老朽化して耐震性も不十分なことから解体する。解体後は、円一町駐車場跡地に周辺公共施設利用者のための平面駐車場を整備することに伴い、条例改正を行う。

○ 改正のポイント

- ①【設置目的の変更】 「駐車場不足の解消を目的とした駐車場」から
「周辺公共施設利用者の駐車場」に目的を変更。
- ②【利用区分の変更】 一般利用(時間貸し利用) → 存続
専用利用(1か月定期利用) → 廃止
特別利用(1日5台以上の複数利用) → 廃止
- ③【帝人通り駐車場の廃止】 駐車需要や利用実態から、
解体後は公用車駐車場とする。
- ④【施行日】 ①、②は 令和8年4月1日、③は 令和8年7月1日



円一町駐車場



帝人通り駐車場